

**第2期
高砂市子ども・子育て・若者支援プラン
施策評価シート
(令和7年度)**

【4段階評価】

- S：新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
- A：概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
- B：改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
- C：事業を廃止、または未実施。

こども部こども若者政策課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
11101	こどもの人権を大切にした教育の充実	学習会の開催等により、暴力によってこどもの「安心」「自信」「自由」の権利が侵害されそうになった時の対処法について、こども自身や保護者をはじめ周囲の大人に伝えていきます。	公立園と民間園の2園にてこどもを暴力から守るCAP体験プログラムを実施し、「安心」「安全」「自信」等、こどもの権利が暴力等によって侵害されそうになった時の対応について、ワークショップを通じてこども自身や保護者をはじめとする周りの大人に伝えます。	阿弥陀こども園と聖パウロこども園で実施しました。園児対象のこどもワークショップでは、こどもの権利や、こども自身が暴力から身を守るための対応について学びました。保護者対象の大人ワークショップでは、こどもを支える立場にある大人が、こどもへの暴力やこどもの人権、こどもの自己肯定感を育むための関わり方について学びました。	こどもワークショップ 回数 6回 人数 184人 大人ワークショップ 回数 2回 人数 43人	A		人権推進課	公立園と民間園の2園にてこどもを暴力から守るCAP体験プログラムを実施し、「安心」「安全」「自信」等、こどもの権利が暴力等によって侵害されそうになった時の対応について、ワークショップを通じてこども自身や保護者をはじめとする周りの大人に伝えます。		人権推進課
11102	こどもまんなか児童福祉週間事業の推進	こどもまんなか児童福祉週間にあわせ、こどもや子育てに関する広報活動や行事の開催を行い、子育て意識の高揚、こどもの人権尊重を促進します。	こどもまんなか児童福祉週間にあわせ、こどもや子育てに関する広報活動や行事の開催を行います。	5月の児童福祉週間を広報たかさご5月号に掲載し、子育て意識の高揚、こどもの人権尊重を促進しました。	－	A		子育て支援課	こどもまんなか児童福祉週間にあわせ、こどもや子育てに関する広報活動や行事の開催を行います。		こども若者政策課
11201	伝わる情報発信	こども・若者を含むすべての人に、わかりやすく情報を整理し、発信することにより、対象者に情報が伝わり、社会参画に向けた行動につながるよう努めます。	市ホームページや「広報たかさご」、各SNS、市が作成するチラシやポスターなどでの情報発信について、こども・若者を含むすべての人にわかりやすい発信ができるよう、全部局の職員を対象に庁内説明会を行います。	全部局の職員を対象に、「伝わる情報発信」について、以下のとおり庁内説明会を実施しました。 ①市ホームページ編集説明会 ②シティプロモーション行動指針説明会	①2回 36人 ②3回 42人	A		シティプロモーション室	市ホームページや「広報たかさご」、各SNS、市が作成するチラシやポスターなどでの情報発信について、こども・若者を含むすべての人にわかりやすい発信ができるよう、全部局の職員を対象に庁内説明会を行います。		広報観光課
11202	高砂市公式アプリ「たかさごナビ」による情報発信	「ごみ」「子育て」「健康」「防災」など、高砂市で暮らす方々の生活に役立つさまざまな情報を配信します。	高砂市で暮らす方々の生活に役立つさまざまな情報を配信します。	高砂市で暮らす方々の生活に役立つさまざまな情報を配信しました。	－	A		各課	高砂市で暮らす方々の生活に役立つさまざまな情報を配信します。		各課
11301	高砂市子ども・子育て・若者会議の開催	こども・子育て支援及び若者支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために開催する、高砂市子ども・子育て・若者会議において、当事者であるこどもの保護者及び若者を委員に加え、意見を表明する機会とします。	高砂市子ども・子育て・若者会議を開催し、こども・若者支援に関する施策の推進を図るとともに、こどもの保護者及び若者を委員に加えることで意見を表明する機会をつくります。	こどもの保護者及び若者を委員に加え、会議のなかで当事者が意見を表明する機会を設けました。会議は部会も含め年3回開催し、こども・若者支援に関する施策の推進を図りました。	子ども・子育て・若者会議 1回開催 子ども・子育て部会 2回開催	A	○	子育て支援課	高砂市子ども・子育て・若者会議及び部会を開催し、こども・若者支援に関する施策の推進を図るとともに、こどもの保護者及び若者を委員に加えることで意見を表明する機会をつくります。		こども若者政策課
			高砂市子ども・子育て・若者会議及び若者部会を開催し、若者支援に関する施策の推進を図るとともに、若者の意見を表明する機会をつくります。	若者部会を開催し、若者支援に関する施策の推進を図るとともに、若者未来会議を開催し、若者の意見を表明する機会をつくりました。	若者部会 2回 若者未来会議 1回	A	○	シティプロモーション室	上記、高砂市子ども・子育て・若者会議の開催に統合（担当課変更による）		－
11302	ワークショップによる意見表明の機会の確保	市内の小中学生等を対象にワークショップを開催し、高砂市がどんなまちになってほしいか、こどもたちの意見を聴くとともに、こどもたちに高砂市のことについて考えてもらう機会を確保します。	ワークショップを通じて市内のこどもたちに高砂市のことについて考えてもらう機会を確保し、こどもたちの意見を基に施策の方向性を検討します。	市内の小中学生を対象に「今の学校について語ろう」「未来の学校をつくろう」をテーマとしたワークショップを開催し、こどもたちの意見をもとに施策の方向性を検討するため関係部署と連携を図りました。	参加人数 10人	A		子育て支援課	ワークショップを通じて市内のこどもたちに高砂市のことについて考えてもらう機会を確保し、こどもたちの意見を基に施策の方向性を検討します。		こども若者政策課
11303	市民意見公募制度(パブリックコメント)の推進	特にこども施策については、意見を表明するこども・若者が増えるよう、市民意見公募制度の周知に努めます。	意見を表明するこども・若者が増えるよう、市民意見公募制度の周知に努めます。	こども・若者にもわかりやすい言葉で表記した市民意見公募制度の説明をホームページに掲載しました。	－	A		シティプロモーション室	意見を表明するこども・若者が増えるよう、市民意見公募制度の周知に努めます。		広報観光課
11304	さまざまな意見表明の場の確保	オンライン等も含めたさまざまな意見表明の手法を調査・研究し、困難を抱えるこども・若者も意見表明できる環境を整えます。	市長とのタウンミーティングをオンライン配信するなど、こども・若者も参加しやすい環境を整えます。	市長とのタウンミーティングで、令和6年度に引き続きYouTubeライブ配信を行い、こども・若者が参加しやすい環境で実施しました。	4回 142人	A	○	シティプロモーション室	市長とのタウンミーティングをオンライン配信するなど、こども・若者も参加しやすい環境を整えます。	○	広報観光課
			電子アンケートを活用し、さまざまな年代のこども・若者が意見を表明できる環境を整えます。	市内の小中学生を対象に、学校でこどもたちに貸与されているタブレットを使用し、「広報たかさご読了調査」について、オンラインアンケートを実施しました。	回答数 4,022件	A	○	子育て支援課	電子アンケートを活用し、さまざまな年代のこども・若者が意見を表明できる環境を整えます。	○	こども若者政策課
31101	こども家庭相談センター結(ゆ)っくりんの運営	子育て支援の窓口として関係機関と連携を図り、児童及び妊産婦の包括的な支援を行います。	子育て支援の窓口として関係機関と連携を図り、子育て家庭・児童及び妊産婦の包括的な支援を行います。	子育て支援の窓口として関係機関と連携を図り、子育て家庭・児童及び妊産婦の包括的な支援を行いました。	妊娠・出産・子育て相談 1436件 児童虐待等相談 740件	A		こども窓口課	子育て支援の窓口として関係機関と連携を図り、児童及び妊産婦の包括的な支援を行います。		こどもまどぐち課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
31102	妊婦等包括相談支援事業	妊娠期から子育て期まで一貫してさまざまなニーズに即した伴走型の相談支援と妊婦のための支援給付を行います。	妊娠期から子育て期まで一貫してさまざまなニーズに即した伴走型の相談支援と妊婦のための支援給付を行います。	保健師・助産師が、訪問や健診の際に相談支援を行いました。また、妊婦面談時に妊婦のための支援給付について案内し、給付を行いました。	妊婦のための支援給付(1回目)：529件 妊婦のための支援給付(2回目)：565件	A		こども窓口課	妊娠期から子育て期まで一貫してさまざまなニーズに即した伴走型の相談支援と妊婦のための支援給付を行います。		こどもまどぐち課
31103	妊娠・子育て応援ガイド	妊娠期から子育て期にわたって切れ目ない支援を実施するため、お役立ち情報をまとめ、広報をしています。	妊娠期から子育て期にわたって切れ目ない支援を実施するため、お役立ち情報をまとめ、広報をします。	母子手帳交付の際に妊娠子育て応援ガイドについて説明しました。	－	A		こども窓口課	妊娠期から子育て期にわたって切れ目ない支援を実施するため、お役立ち情報をまとめ、広報をしています。		こどもまどぐち課
31104	乳幼児健康診査の実施	こどもの心身の健やかな成長を支援するため、乳幼児健康診査を実施します。	定期的に実施している健康診査への受診を促進するとともに、育児相談を行う等、こどもの心身の健やかな成長を支援するため、乳児保健相談、10カ月児健康診査、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査を実施します。	定期的に実施している健康診査への受診を推進し、乳児保健相談、10カ月児健康診査、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査を実施しました。各健診の場で育児相談を行う等、こどもの心身の健やかな成長を支援を行いました。	乳児保健相談 465名 10カ月児健診 469名 1歳6カ月児健診 518名 3歳児健診 523名	A		健康増進課	定期的に実施している健康診査への受診を促進するとともに、育児相談を行う等、こどもの心身の健やかな成長を支援するため、乳児保健相談、10カ月児健康診査、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査を実施します。		こどもまどぐち課
31105	乳幼児等の保健相談（面接・訪問指導・電話・教室等）の実施	妊婦や乳幼児の保護者の不安や心配を解消するため、各種保健相談を実施します。	妊婦訪問・面談や、新生児訪問等を通して、子育ての不安や心配の解消に努めます。	保健師・助産師が訪問や電話相談を行いました。また、要支援の家庭には地区担当保健師等が支援しました。	妊婦面談（1回目）：534件 妊婦面談（2回目）：435件 乳児全戸訪問：486件	A	○	こども窓口課	乳幼児の保護者の不安や心配を解消するため、各種保健相談を実施します。		こどもまどぐち課
			乳幼児の保護者の不安や心配を解消するため、各種保健相談を実施します。	電話や訪問、教室等で保健相談を実施し、乳幼児を持つ保護者の不安や心配の解消に努めました。	－	A	○	健康増進課	上記、乳幼児等の保健相談（面接・訪問指導・電話・教室等）の実施に統合（担当課変更による）	－	－
31106	歯科保健事業	虫歯予防及び歯科保健に対する意識の向上を図るため、乳幼児健診及び各種育児教室において、歯科健康診査や歯科指導を実施します。	虫歯予防及び歯科保健に対する意識の向上を図るため、乳幼児健診及び各種育児教室において、歯科健康診査や歯科指導を実施します。	虫歯予防及び歯科保健に対する意識の向上を図るため、乳幼児健診及び育児教室において、歯科健康診査や歯科指導を実施しました。	－	A		健康増進課	虫歯予防及び歯科保健に対する意識の向上を図るため、乳幼児健診及び各種育児教室において、歯科健康診査や歯科指導を実施します。		こどもまどぐち課
31107	予防接種事業	感染症の発生及びまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種を実施します。	感染症の発生及びまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種を実施します。	感染症の発生及びまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種を実施しました。	－	A		健康増進課	感染症の発生及びまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種を実施します。		こどもまどぐち課
31108	産後ケア事業の実施(宿泊型・通所型・訪問型)	産後に支援を必要とする方を対象とし、お母さんと赤ちゃんの新生活を支援します。	産後に支援を必要とする方を対象とし、お母さんと赤ちゃんの新生活を支援します。	兵庫県の産後ケア集合契約に参加している協力機関での利用が可能となりました。利用することで、心身の休息や不安解消などができ、お母さんと赤ちゃんの新生活を支援しました。	宿泊型延べ12件 延べ27日 通所型延べ227件 訪問型延べ83件	A		こども窓口課	産後に支援を必要とする方を対象とし、お母さんと赤ちゃんの新生活を支援します。		こどもまどぐち課
31109	妊娠・出産に関する安全性の確保	医療と保健が連携した「養育支援ネット」の体制を充実させ、安心して妊娠・出産できるように支援します。	医療と保健が連携した「養育支援ネット」の体制を充実させ、安心して妊娠・出産できるように支援します。	医療と保健が情報共有して連携することで、早期に関係性を構築して支援に臨むことができました。	－	A		こども窓口課	医療と保健が連携した「養育支援ネット」の体制を充実させ、安心して妊娠・出産できるように支援します。		こどもまどぐち課
31110	不妊・不育への支援	特定・一般不妊及び不育症治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。また、不妊相談については県の不妊専門総合相談を案内します。	特定・一般不妊及び不育症治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。また不妊相談については県の不妊専門総合相談を案内します。	特定・一般不妊治療及び不育症治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。	特定不妊治療 137件 一般不妊治療 74件 不育症治療 6件	A		こども窓口課	特定・一般不妊及び不育症治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。また不妊相談については県の不妊専門総合相談を案内します。		こどもまどぐち課
31201	児童・生徒に対する保健・健康教育の推進	中学生を対象に、保健体育の時間等を活用した性教育や薬物乱用防止教育等を計画的に行います。	中学生を対象にして、保健体育の時間等において、性教育や薬物乱用防止教育を年間指導計画に位置づけて実施します。	中学生を対象に、保健体育の時間等を活用した性教育や薬物乱用防止教育等を計画的に行い、保健・健康教育を推進しました。	全6中学校で実施	A		学校教育課	中学生を対象にして、保健体育の時間等において、性教育や薬物乱用防止教育を年間指導計画に位置づけて実施します。		学校教育課
31202	未成年の喫煙・飲酒防止のための啓発	未成年や妊婦の喫煙防止、飲酒防止に向けた啓発を行います。	未成年や妊婦の喫煙防止、飲酒防止に向けて啓発を行います。	兵庫県作成の最新媒体を活用し、啓発活動を行いました。受動喫煙防止の啓発の為に、庁舎モニュメントをイエローグリーンにライトアップしました。乳幼児健診の場などで、媒体などを活用し喫煙の危険性について啓発しました。	－	A		健康増進課	未成年や妊婦の喫煙防止、飲酒防止に向けて啓発を行います。		こどもまどぐち課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
31301	食育推進事業	離乳食実習（もぐもぐの会）や親子での幼児食実習（とんとんコトコトの会）など、体験実習や育児相談の場を設け、「食」への関心を高め、食育について考える機会を提供します。	離乳食づくりや親子料理などの調理実習では、朝食摂取や郷土料理、バランスの良い食事の普及啓発を行います。実習の中では、離乳食の進め方や、授乳量、こどもの偏食等、適宜相談の場も設けます。毎回調理の前の講義で、朝ごはんの重要性をお話します。	離乳食づくりや親子料理などの調理実習では、朝食摂取や郷土料理、バランスのよい食事の普及啓発を行いました。また、広報、ホームページ等を通じて食に関する情報提供を行いました。さらに、食育啓発ポケットティッシュを作成し、事業や出前講座等で配布しました。	もぐもぐの会6回開催 参加者数 保護者50人、こども39人 とんとんコトコトの会5回開催 参加者数 保護者26人、こども31人	A		健康増進課	離乳食づくりや親子料理などの調理実習では、朝食摂取や郷土料理、バランスの良い食事の普及啓発を行います。実習の中では、離乳食の進め方や、授乳量、こどもの偏食等、適宜相談の場も設けます。毎回調理の前の講義で、朝ごはんの重要性をお話します。		こどもまどぐち課
31302	学校・園における「食」に関する学習や体験の推進	認定こども園・保育所・学校において、発達段階に応じた、調理実習や食に関する学習、情報提供を推進します。また、「命」あるものへの理解を深める取り組みを進めます。	こどもの発達段階に応じて、調理実習や食に関する学習を実施し、「命」あるものへの理解と感謝の心を育む取組を継続します。	こどもの発達段階に応じて食に関する学習を実施し、「命」あるものへの理解と感謝の心を育む取組を継続しました。	全16小中学校で実施	A	○	学校教育課	こどもの発達段階に応じて、調理実習や食に関する学習を実施し、「命」あるものへの理解と感謝の心を育む取組を継続します。	○	学校教育課
			園児の年齢に応じた調理実習や様々な体験を通して食育を推進します。	園児の年齢に応じた調理実習や野菜等の栽培、体験を通して食育の推進を行いました。	—	A	○	幼児保育課	園児の年齢に応じた調理実習や様々な体験を通して食育を推進します。	○	幼児保育課
31303	「食育」の推進	認定こども園・保育所の給食や学校給食に、地産地消、伝統料理・行事食を取り入れることにより、「食育」の推進を図ります。また、保護者への資料配布により、こどもや各家庭へ「食育」の重要性について普及・啓発を図ります。	学校給食に地産地消、伝統料理、行事食をとり入れ、学校給食を活用した食育を進めます。	地元の食材を可能な限り使用しました。伝統料理・行事食を取り入れ実施しました。	全16小中学校で実施	A	○	学校給食課	学校給食に地産地消、伝統料理、行事食をとり入れ、学校給食を活用した食育を進めます。	○	学校給食課
			市の家庭学習啓発資料、給食だより、学校園便り等の配布により、「食育」の重要性についての啓発を図ります。	市の家庭学習啓発資料や給食だよりや学校園便り等を通じて「食育」の重要性についての啓発を図りました。	全16小中学校で実施	A	○	学校教育課	市の家庭学習啓発資料、給食だより、学校園便り等の配布により、「食育」の重要性についての啓発を図ります。	○	学校教育課
			こども園等給食にて地産地消に取り組みながら、食育の啓発を図ります。また、食育に関することなどを園だより、給食だより等に掲載し、積極的に食育に関する情報を発信していきます。	食育に関すること等を園だより、給食だより等に掲載し、積極的に食育に関する情報を発信しました。	—	A	○	幼児保育課	こども園等給食にて地産地消に取り組みながら、食育の啓発を図ります。また、食育に関することなどを園だより、給食だより等に掲載し、積極的に食育に関する情報を発信していきます。	○	幼児保育課
31304	生ごみの資源化等のごみ減量化教室の開催	小学校（4年生を対象）において、ダンボールコンポストを使った給食調理くずのリサイクル（堆肥化）をクラスごとに体験してもらい、体験を通じて地球環境やリサイクル等についての知識・理解を深める環境学習を実施します。	小学校（4年生を対象）において、ダンボールコンポストを使った給食調理くずのリサイクル（堆肥化）をクラスごとに体験してもらい、体験を通じて地球環境やリサイクル等についての知識・理解を深める環境学習を継続して実施します。	小学校（4年生対象）でダンボールコンポストを使って給食調理くずのリサイクル（堆肥化）を行う環境学習を実施し、体験を通じてリサイクルや環境問題について知識・理解を深めてもらいました。	18回 553人	A		エコクリーンピアはりま（計画管理）	ごみの減量化・再資源化の環境学習を目的に、小学生を対象としたダンボールコンポストを用いた体験学習（給食調理くずの堆肥化及び堆肥を利用した花植え）を行います。		エコクリーンピアはりま（計画管理）
32101	認定こども園・保育所を活用した地域支援の展開	認定こども園において、地域に開かれた子育て支援拠点として子育て支援事業を行い、子育て相談や仲間づくり・交流事業を実施しながら子育て支援の充実を図ります。	認定こども園において、地域に開かれた子育て支援拠点として子育て支援事業やふれあい保育を行い、子育て相談や仲間づくり・交流事業を実施しながら子育て支援の充実を図ります。	認定こども園において、子育て支援事業をおこない、子育て相談や仲間づくり・交流事業を実施しました。	370回（延べ人数：1,063人）	A		幼児保育課	認定こども園において、地域に開かれた子育て支援拠点として子育て支援事業やふれあい保育を行い、子育て相談や仲間づくり・交流事業を実施しながら子育て支援の充実を図ります。		幼児保育課
32102	地域とともにある幼児教育・保育環境の充実	地域の人々や団体等と連携を図り、工夫をしながら、地域に開かれた特色ある幼児教育・保育環境づくりを推進します。	地域の人々や団体等と連携を図り、工夫をしながら、地域に開かれた特色ある幼児教育・保育施設づくりを推進します。	地域の人々や団体等と連携を図り、農業体験や料理教室など、地域に開かれた特色ある幼児教育・保育施設づくりを推進しました。	全園で実施	A		幼児保育課	地域の人々や団体等と連携を図り、工夫をしながら、地域に開かれた特色ある幼児教育・保育施設づくりを推進します。		幼児保育課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
32103	保育士の確保	兵庫県保育士・保育所支援センターや県の保育士人材確保研修等事業、ハローワークの潜在保育士マッチング事業等を通じ、また、保育士就職相談会等を開催し、保育士資格を持つ人材の確保に向けた取り組みを行います。	保育士が確保できるよう、各団体等と連携を行うとともに、保育士就職相談会を開催し確保策を進めていきます。	保育士確保に向けた保育士就職相談会を実施しました。	1回	A		幼児保育課	保育士が確保できるよう、各団体等と連携を行うとともに、保育士就職相談会を開催し確保策を進めていきます。		幼児保育課
32104	幼児教育・保育従事者の資質の向上	年間の研修計画を作成し、資質の向上につながるような各種研修を実施し、人材の育成に努めます。 また、こどもたちの健やかな育ちを等しく保障していくため、幼稚園教諭、保育士、保育教諭による合同研修、人事交流などを推進します。	年間研修計画に基づき、各種研修を実施し、また幼稚園教諭、保育士、保育教諭の合同研修及び新任研修等を実施するなど資質の向上に努めます。	年間研修計画に基づき、幼稚園教諭、保育士、保育教諭の合同研修及び新任研修等を実施し、資質の向上に努めました。	14回（延べ人数447人）	A		幼児保育課	年間研修計画に基づき、各種研修を実施し、また幼稚園教諭、保育士、保育教諭の合同研修及び新任研修等を実施するなど資質の向上に努めます。		幼児保育課
32105	幼児教育アドバイザーによる巡回指導	幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行います	幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行います。	幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行いました。	全園で実施	A	○	学校教育課	幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行います。	○	学校教育課
			幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行います。	幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行いました。	全園で実施	A	○	幼児保育課	幼児教育・保育の質の向上を図るため、教育・保育についての専門性を持つ幼児教育アドバイザー等を配置し、各園へ巡回を行い、研修等により助言・指導を行います。	○	幼児保育課
32106	保護者・保育士の負担軽減	認定こども園等に通園する乳幼児の使用済おもつの処分について、園による処分にすることで、保護者と保育士の負担軽減を図ります。	認定こども園等に通園する乳幼児の使用済おもつの処分について、園による処分にすることで、保護者と保育士の負担軽減を図ります。	認定こども園等に通園する乳幼児の使用済おもつの処分について、園による処分にすることで、保護者と保育士の負担軽減を図りました。	全園で実施	A		幼児保育課	認定こども園等に通園する乳幼児の使用済おもつの処分について、園による処分にすることで、保護者と保育士の負担軽減を図ります。		幼児保育課
32107	認定こども園等におけるICT化の推進	認定こども園等で勤務する保育士の業務負担軽減やこどもの安全対策を図るため、ICTシステムを各施設に導入し、保育周辺業務や補助業務に係るICT化を推進します。	認定こども園等で勤務する保育士の業務負担軽減やこどもの安全対策を図るため、ICTシステムを各施設に導入し、保育周辺業務や補助業務に係るICT化を推進します。	ICTシステムを各施設に導入し、保育周辺業務や補助業務に係るICT化を推進しました。	全園で実施	A		幼児保育課	認定こども園等で勤務する保育士の業務負担軽減やこどもの安全対策を図るため、ICTシステムを各施設に導入し、保育周辺業務や補助業務に係るICT化を推進します。		幼児保育課
32108	幼児教育・保育施設の改善・整備	老朽化した認定こども園・保育所の改築、地域に開かれた施設として多様なニーズに対応できるよう幼児教育・保育施設を整備します。	老朽化した認定こども園・保育所の改築、地域に開かれた施設として多様なニーズに対応できるよう幼児教育・保育施設を整備します。	阿弥陀こども園の新園舎建築工事を行いました。	－	A		幼児保育課	老朽化した認定こども園・保育所の改築、地域に開かれた施設として多様なニーズに対応できるよう幼児教育・保育施設を整備します。		幼児保育課
32201	幼児教育・保育と小中学校の連携	認定こども園、保育所と小中学校との円滑な接続のため、ジョイントカリキュラムを活用するとともに交流行事を行うなど、積極的な連携を図ります。	小学校との円滑な接続のために、ジョイントカリキュラムによる実践や小学校体験入学を行う等、積極的連携を推進します。	小学校との円滑な接続のために、ジョイントカリキュラムによる実践や小学校体験入学を行う等、積極的連携を推進しました。	全園で実施	A	○	学校教育課	小学校との円滑な接続のために、ジョイントカリキュラムによる実践や小学校体験入学を行う等、積極的連携を推進します。	○	学校教育課
			ジョイントカリキュラムを活用するとともに、交流行事を通して、円滑な接続を図るために、積極的に連携を進めます。	ジョイントカリキュラムを活用し、交流行事を通して、円滑な接続を図るために、積極的に連携を進めました。	全園で実施	A	○	幼児保育課	ジョイントカリキュラムを活用するとともに、交流行事を通して、円滑な接続を図るために、積極的に連携を進めます。	○	幼児保育課
32202	小中一貫教育の推進	全市的に「高砂市小中一貫教育」に取り組み、こどもたちの「まなぶ力」「あたたかい心」の育成に取り組みます。	全市的に「高砂市小中一貫教育」に取り組み、こどもたちの「まなぶ力」「あたたかい心」の育成に取り組みます。	全市的に「高砂市小中一貫教育」に取り組み、こどもたちの「まなぶ力」「あたたかい心」の育成に取り組みました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	全市的に「高砂市小中一貫教育」に取り組み、こどもたちの「まなぶ力」「あたたかい心」の育成に取り組みます。		学校教育課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
32203	確かな学力の育成	指導方法の工夫や改善を行いながら、すべてのこども一人ひとりに「わかる・できる喜びと学ぶ楽しさ」を実感させる学習指導を行うとともに、主体的に取り組む態度を育み、「確かな学力」を育成します。	「協働的な学び」や「個別最適な学び」について、教師の指導方法の工夫・改善により、こどもたちが主役の学びを実現し、「確かな学力」の保障に努めます。	教師が指導方法の工夫・改善に努め、こどもたちがわかるできる喜びと学ぶ楽しさを実感できる学習指導を充実し、「確かな学力」の保障するように努めました	全16小中学校で実施	A		学校教育課	「協働的な学び」や「個別最適な学び」について、教師の指導方法の工夫・改善により、こどもたちが主役の学びを実現し、「確かな学力」の保障に努めます。		学校教育課
32204	外国語教育の充実	教職員の研修などによる指導力の向上、ALTの各校配置など、こどもの外国語に対する学習意欲を高め、外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育みます。	ALTを効果的に活用することで、英語に親しむ機会を広げ、対話や議論の場を充実させます。	各校に配置したALTとも連携した教職員の研修の実施などによる指導力の向上、こどもの外国語に対する学習意欲を向上に努めました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	ALTを効果的に活用することで、英語に親しむ機会を広げ、対話や議論の場を充実させます。		学校教育課
32205	道德教育の推進	生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識等の道德性を身に付けられるよう、道德教育推進教師を中心に道德教育の充実を図ります。	全ての教育活動においてこども達の道德性や豊かな心の伸長を目指した取組を、組織的、計画的に展開します。	道徳科の授業を要した全ての教育活動の中で、こども達の道德性や豊かな心の伸長を目指した取組を、組織的、計画的に展開しました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	全ての教育活動においてこども達の道德性や豊かな心の伸長を目指した取組を、組織的、計画的に展開します。		学校教育課
32206	規範意識の醸成	学校・家庭及び警察等の関係機関と緊密な連携のもと、暴力行為、万引き等の問題行動の未然防止、早期発見・早期対応を図り、生徒指導・教育相談の充実に努めます。	小・中学校ごとに生徒指導担当者及び関係機関の参加による会議を定期的に行い、情報交換や事例検討会による未然防止に資する取組を進めます。	小・中学校ごとに生徒指導担当者及び関係機関の参加による会議を定期的に行い、情報交換や事例検討会による未然防止に資する取組を進めました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課（青少年センター）	小・中学校ごとに生徒指導担当者及び関係機関の参加による会議を定期的に行い、情報交換や事例検討会による未然防止に資する取組を進めます。		学校教育課（青少年センター）
32207	放課後子ども総合プランの推進	「たかさご放課後子ども総合プラン行動計画」に基づき、すべての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、学習や多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後子ども教室・学童保育所の充実と、一体的かつ分野横断的な取り組みを推進します。	今後も生涯学習課及び子育て支援室と協力して放課後子ども総合プランの推進に努めます。	－	－	－	○	教育総務課	－	○	教育総務課
			放課後等にこどもが安心して活動できる場を確保し異学年や地域の大人との交流も行います。	放課後等にこどもが安心して活動できる場を確保し、異学年や地域の大人との交流の場を工夫しながら「放課後子ども教室」を実施しました。	市内10小学校 合計190回	A	○	生涯学習課	放課後等にこどもが安心して活動できる場を確保し異学年や地域の大人との交流も行います。	○	生涯学習課
			学童保育について、その利用ニーズに対応しつつ、適切な遊びと生活の場となるよう、施設の改善や整備、職員の研修等の充実を図ります。	利用児童の増加に合わせ、余裕教室を活用し、スペースの確保に努めました。また、学童保育所の職員に対して認定資格研修への周知を図りました。	参加回数 3回 修了者 9人	A	○	子育て支援課	学童保育について、その利用ニーズに対応しつつ、適切な遊びと生活の場となるよう、施設の改善や整備、職員の研修等の充実を図ります。	○	子育て支援課
32208	学校施設の改善	学校施設の規模等を検討した施設の改修や教材備品の整備を計画的に推進します。GIGAスクール構想で整備したICT環境を活用した教育を推進します。	－	－	－	－	○	教育総務課	－	○	教育総務課
			「一人一台端末」をはじめとしたICT環境について、利活用が進むにつれて必要となる機器などの更新や新たな整備などを、学びを止めない観点から計画的に実施します。	「一人一台端末」をはじめとしたICT環境について、利活用が進むにつれて必要となる機器などの更新や新たな整備などを、学びを止めない観点から計画的に実施しました。	全16小中学校で実施	A	○	学校教育課	「一人一台端末」をはじめとしたICT環境について、利活用が進むにつれて必要となる機器などの更新や新たな整備などを、学びを止めない観点から計画的に実施します。	○	学校教育課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
32301	体験活動の推進	環境体験学習、自然学校、野外活動、社会奉仕体験、福祉体験、トライやる・ウィーク等、こどもの発達段階に応じた体験活動を取り入れ、さまざまな体験を通して、豊かな感性や創造性、社会性などを育成します。	こどもの発達段階に応じた体験活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、社会性や自主的・実践的な態度を育成します。	こども達の心身の調和のとれた発達と個性の伸長や、社会性、自主的・実践的な態度の育成を目指し、体験活動を工夫して実施しました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	こどもの発達段階に応じた体験活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、社会性や自主的・実践的な態度を育成します。		学校教育課
32302	青少年仲間づくり事業の推進	ハイキング、宿泊体験、工場見学等を通じて、他校区及び異年齢の青少年の交流を深め、こころ豊かな青少年の健全育成に努めます。また、高齢者とも交流する事業をはじめ、年齢を超えた仲間づくりを推進します。	ハイキングや工場見学等を通じて、他校区及び異年齢の青少年の交流を深め、こころ豊かな青少年の健全育成に努めます。	工場見学やハイキング等を通じて、他校区及び異年齢の青少年の交流を深め、こころ豊かな青少年の健全育成に努めました。	工場見学5回 67人 サイエンスキャンプ1回 13人 ハイキング1回 80人	A		生涯学習課	ハイキングや工場見学等を通じて、他校区及び異年齢の青少年の交流を深め、こころ豊かな青少年の健全育成に努めます。		生涯学習課
32303	みのり会館事業の推進	人権が大切にされる地域づくりとこどもの健全育成を図るため、児童・生徒の書道講座を通じての交流事業、自主学習のため図書室の開放など隣保館の有効な活用に努めます。	人権が大切にされる地域づくりとこどもの健全育成を図るため、児童・生徒の書道講座を通じた交流事業や自主学習のための図書室の開放など、隣保館の有効な活用に努めます。	人権が大切にされる地域づくりとこどもの健全育成を図るため、書道講座を開講し、児童・生徒の交流を促進しました。また、自主学習が行えるよう図書室を開放するなど、隣保館の有効活用に努めました。	書道講座の実施（85回 681人） 図書室の利用（507人）	A		みのり会館	人権が大切にされる地域づくりとこどもの健全な育成を図るため、書道講座を開講し、児童・生徒の交流を促進します。また、自主学習が行えるよう図書室を開放するなど、隣保館の有効活用に努めます。		みのり会館
32304	体力・運動能力向上の取り組みの推進	運動・スポーツ活動の楽しさや喜びを実際に体験することにより、こどもたちが積極的に運動に親しむ意欲を養い、体力・運動能力の向上を図ります。	小・中学校において、体育科の授業を核として教育活動全体を通じ、こども達に運動・スポーツ活動の楽しさを体験させるとともに、体力・運動能力の向上を図ります。	小・中学校において、体育科の授業を核として教育活動全体を通じ、こども達に運動・スポーツ活動の楽しさを体験させるとともに、体力・運動能力の向上を図りました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	小・中学校において、体育科の授業を核として教育活動全体を通じ、こども達に運動・スポーツ活動の楽しさを体験させるとともに、体力・運動能力の向上を図ります。		学校教育課
32305	スポーツ・レクリエーション活動の推進	地域や各種団体等と連携・協働し、多くのこどもが運動、遊びを楽しむことのできる機会の充実に努めます。	少林寺拳法教室を24回、陸上・相撲・バレーボール教室を各30回実施します。	少林寺拳法教室を24回、相撲・バレーボール教室を各30回、陸上教室は33回実施しました。	30回 2,343人	A		文化スポーツ課（指定管理者）	陸上・相撲・バレーボール教室を各30回実施します。		スポーツ推進課（指定管理者）
32306	歴史体験の充実	学校と連携して民具や考古資料に実際にふれることのできる体験学習や親子で古代の道具作りを通して、歴史体験ができる機会を提供します。また、小学校教員を対象に民具講習会を実施するとともに、各小学校に向けた民具の貸出や、歴史民俗資料室の見学を実施します。	小学生の親子を対象に、竜山石を使った「作品づくり・石割体験」、「高砂染体験」など歴史体験教室を実施予定です。また、小学校教員対象の民具講習会を実施し、各小学校にむけて民具の貸出や、歴史民俗資料室の見学を実施予定です。	小学生の親子を対象とした体験教室と、民具講習会・貸出等を実施し、こどもの歴史体験の充実を図りました。	○歴史体験教室 2回 50人参加 ○民具貸出 2回 ○資料室見学 1回 103人	A		生涯学習課	小学生の親子を対象に、竜山石を使った「作品づくり・石割体験」、「高砂染体験」など歴史体験教室を実施予定です。また、小学校教員対象の民具講習会を実施し、各小学校にむけて民具の貸出や、歴史民俗資料室の見学を実施予定です。		生涯学習課
32307	高砂の歴史や伝統文化を学び、体験する機会の充実	謡曲「高砂」をはじめ、ふるさとの歴史や伝統文化を学ぶ機会を提供します。	高砂文化教室「高砂学」「まち歩き」1回 「竜山石で遊ぼう」1回 「高砂の海産物を使った親子料理教室」1回 「夏休み親子自由研究タコつぼ放流」1回 「お琴の体験教室」5回 実施予定	高砂文化教室「高砂学」活動編「まち歩き」を1回、「高砂の海産物を使った親子料理教室」を1回、「夏休み親子自由研究「タコつぼ放流で海の環境を知ろう！」」を1回、こども寺子屋編「お琴の体験教室」を5回実施しました。	「高砂学」まち歩き 1回22人 親子料理教室 1回18人 夏休み親子自由研究 1回15人 お琴の体験教室 5回 延べ54人	A		文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」「まち歩き」1回 「竜山石で遊ぼう」1回 「高砂の海産物を使った親子料理教室」1回 「夏休み親子自由研究タコつぼ放流」1回 「お琴の体験教室」4回 実施予定		文化振興課
32308	工場見学情報の提供	見学できる市内の工場を市ホームページで紹介します。	こどもの「ものづくり」に対する理解を深めるため、工場見学が可能な施設やワークショップの情報を紹介します。	こどもの「ものづくり」に対する理解を深めるため、工場見学が可能な施設やワークショップの情報を市ホームページで紹介を行いました。	－	A		シティプロモーション室	こどもの「ものづくり」に対する理解を深めるため、工場見学が可能な施設やワークショップの情報を紹介します。		広報観光課
32309	エコ教室事業の推進	第2次高砂市環境基本計画に示す環境学習分野における基本目標達成のため、今後も環境意識の醸成に資する取り組みを継続して行います。	第2次高砂市環境基本計画に示す環境学習分野における基本目標達成のため、今後も環境意識の醸成に資する取り組みを継続して行います。	市内のこども園、小学校等を対象にエコ教室や環境学習を実施することにより、環境意識の醸成を図りました。自然観察会から自然体験会とし、より自然環境に触れるよい機会の提供ができました。	参加人数 ・エコ教室 752人 ・環境学習 74人	A		環境政策課	第2次高砂市環境基本計画に示す環境学習分野における基本目標達成のため、今後も環境意識の醸成に資する取り組みを継続して行います。自然体験会については参加者増加のための内容の充実を目指します。		環境政策課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
32310	「子ども食堂」に関わる団体への支援	「子ども食堂」を認証し、活動に対して補助するとともに、新たに開設をめざす団体を支援します。 また、コーディネーター等により、安定した質の高い運営のサポートを行うとともに、新たな担い手の発掘を推進します。	「子ども食堂」を認証し、活動に対して補助するとともに、新たに開設をめざす団体を支援します。 また、コーディネーターを配置することで、安定した質の高い運営を維持するサポートを行うとともに、新たな担い手の発掘を推進します。	「子ども食堂」を認証し、活動に対して補助するとともに、新たに開設をめざす団体を支援しました。 また、コーディネーターを配置することで、安定した質の高い運営を維持するサポートを行うとともに、新たな担い手の発掘を推進しました。	認証団体 17団体 うち補助団体 14団体	S		子育て支援課	「子ども食堂」を認証し、活動に対して補助するとともに、新たに開設をめざす団体を支援します。 また、コーディネーター等により、安定した質の高い運営のサポートを行うとともに、新たな担い手の発掘を推進します。		子育て支援課
32311	社会教育関係団体の活動支援	社会教育関係団体の活動を支援することで、地域住民と青少年の交流を図り、社会に参加する若者を増やします。	地域住民と青少年の交流を図るため、社会教育関係団体の活動を支援します。	市内で社会教育事業を実施する団体を社会教育関係団体と認定し、各団体の社会教育活動を支援しました。	認定団体数 11団体	A		生涯学習課	地域住民と青少年の交流を図るため、社会教育関係団体の活動を支援します。		生涯学習課
32312	文化芸術スポーツを指導する人材との連携	子ども達に伝統芸能を体験できる機会を提供するため、子ども狂言ワークショップを実施できる団体に依頼します。また、スポーツ少年団等の指導者が、子ども達に安全に楽しくスポーツを指導できるよう連携していきます。	市内の保育園・こども園に通う5歳児を対象に、「高砂子ども狂言ワークショップ」を実施します。 スポーツ少年団の登録事務及び各団体の大会に向けた準備を行います。	「高砂子ども狂言ワークショップ」を12回公演しました。 スポーツ少年団の登録事務及び各団体の大会に向けた準備を行いました。	子ども狂言12公演661人 スポーツ大会12回開催	A		文化スポーツ課	市内の保育園・こども園に通う5歳児を対象に、「高砂子ども狂言ワークショップ」を実施します。	○	文化振興課
			—	—	—	—	—	—	スポーツ少年団の登録事務及び各団体の大会に向けた準備を行います。	○	スポーツ推進課
32313	姉妹都市との交流事業の推進	ラトロープ市との交流事業を実施し、友好親善を深めるとともに、青少年の国際理解を深め、国際交流協力に貢献できる人材の育成を図ります。	ラトロープ市へ中学1年生から18歳の親善大使を6名程度派遣し、ホームステイやスポーツ体験を通して青少年の国際理解を深めます。	ラトロープ市へ中学1年生から18歳の親善大使を8名派遣し、ホームステイやスポーツ体験を通して青少年の国際理解を深めました。	期間 7月31日～8月7日（8日間） 親善大使8人	A		文化スポーツ課	ラトロープ市の学校と高砂小学校とのオンライン交流を実施します。		文化振興課 （国際交流）
32314	外国人との交流機会の創出	外国人（ALT、大人のボランティア）とその子ども達と一緒にゲームをしたり料理を作ったりして、外国人との交流を通じて外国語に触れる機会を作りだします。	国際交流バーベキューやバス旅行、こどもインターナショナルデイキャンプなど、子ども達が外国人と交流できる事業を実施します。	国際交流バーベキューやバス旅行、こどもインターナショナルデイキャンプなど、子ども達が外国人と交流できる事業を実施しました。	バーベキュー参加者 161人 バス旅行参加者 37人 インターナショナル デイキャンプ 24人	A		文化スポーツ課 （国際交流協会）	国際交流バーベキューやバス旅行、こどもインターナショナルデイキャンプなど、子ども達が外国人と交流できる事業を実施します。		文化振興課 （国際交流）
32401	教育相談の充実	子どもや保護者のさまざまな悩みに対応するため、スクールカウンセラーによる相談を実施するとともに、6中学校区に配置したスクールソーシャルワーカーや市、県の関係機関と連携するなど、教育相談体制の充実を図ります。	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが子どもや保護者の相談に乗ったり、市、県の関係機関と連携しつつ支援したりして、教育相談体制を充実させます。	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが子どもや保護者の相談に乗ったり、市、県の関係機関と連携しつつ支援したりして、教育相談体制を充実させました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが子どもや保護者の相談に乗ったり、市、県の関係機関と連携しつつ支援したりして、教育相談体制を充実させます。		学校教育課
32402	家庭、地域と連携した特色ある教育活動の推進	オープンスクールや行事等で、地域人材や保護者等をゲストティーチャーとして学校に招いて授業を行うなど、特色ある教育活動を推進します。	オープンスクールや行事等で、地域人材や保護者等を指導ボランティアとして学校に招く等、特色ある教育活動を推進します。	行事等において地域人材を指導ボランティアとして学校に招くなどして、特色ある教育活動を推進しました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	オープンスクールや行事等で、地域人材や保護者等を指導ボランティアとして学校に招く等、特色ある教育活動を推進します。		学校教育課
32403	学校評価システムの導入	学校運営協議会を活用し、教育活動の実施状況やその成果を情報提供し、意見等を取り入れて、教育活動の改善を図ります。	学校運営協議会制度を活用し、学校評価をもとにして学校の取組の検証と成果の共有等を行い、教育活動の改善を図ります。	学校運営協議会制度を活用し、学校評価をもとにして学校の取組の検証と成果の共有等を行い、教育活動の改善を図りました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	学校運営協議会制度を活用し、学校評価をもとにして学校の取組の検証と成果の共有等を行い、教育活動の改善を図ります。		学校教育課
32404	世代間交流事業の推進	青少年健全育成連絡協議会が主体となり、世代間交流に向け、小学校区ごとに夏祭りやとんど等のイベントを実施します。	世代間交流を促進するため、各地区青少年健全育成協議会が夏祭りやとんど等のイベントを実施します。	世代間交流を促進するため、各地区青少年健全育成協議会が夏祭りやとんど等のイベントを実施しました。	市内10地区で年間を通して実施	A		生涯学習課	世代間交流を促進するため、各地区青少年健全育成協議会が夏祭りやとんど等のイベントを実施します。		生涯学習課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
32405	子育て学習活動の推進	子育てに関わる諸機関と連携し、親への子育て支援の場を拡大するとともに、活動グループや団体の育成を図ります。	子育てに関わる諸機関と連携し、親への子育て支援の場を拡大するとともに、活動グループや団体の育成を図ります。	子育てに関わる諸機関と連携し、親への子育て支援の場を拡大するとともに、活動グループや団体の育成を図りました。	体験保育らんらん 1園参加者24人 園児職員156人 地域交流事業675人 計855人 すこやかグループ6グループ35回1,384人 遊びのキャラバン5回87人 子育てサークル交流会5回・OB会2回 計7回391人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育てに関わる諸機関と連携し、親への子育て支援の場を拡大するとともに、活動グループや団体の育成を図ります。		子育て支援課（子育て支援センター）
32406	学校施設の活用	地域住民やこどもたちの交流の場を提供するため、学校施設を開放し、地域の交流促進に努めます。	今後も学校施設を活用し、地域の交流促進に努めます。	学校施設使用申請を許可し、地域の交流促進に努めました。	全16小中学校で実施	A		教育総務課	今後も学校施設を活用し、地域の交流促進に努めます。		教育総務課
32407	図書館事業の推進	学校や他部局の協力を仰ぎ、高砂市子ども読書活動推進計画に基づいた取り組みを推進します。	学校や他部局の協力を仰ぎ、高砂市子ども読書活動推進計画に基づいた取り組みを推進します。	学校や他部局の協力を仰ぎ、高砂市子ども読書活動推進計画を推進しました。	－	A		生涯学習課	学校や他部局の協力を仰ぎ、高砂市子ども読書活動推進計画に基づいた取り組みを推進します。		生涯学習課
32408	学校・家庭・地域の連携・協力による健全育成の取り組みの推進	情報モラル教育、食育、不登校対策、非行・いじめ防止、児童虐待防止等について、より一層、連携・協力して対応していく体制を確立します。	児童虐待防止を含めこどもを取り巻く様々な問題について、より一層、連携・協力して対応していく体制を確立します。	学校や園に対し、情報交換会を実施し、適宜情報共有や協議を行い連携を図りました。 地域との連絡調整や協議も必要時実施しました。	－	A	○	こども窓口課	情報モラル教育、食育、不登校対策、非行・いじめ防止、児童虐待防止等について、より一層、連携・協力して対応していく体制を確立します。	○	こどもまどぐち課
			こどもたちの健全育成のために、PTAの会合や学校だより等において、保護者の関心や意識を高めるための啓発を行い、家庭との連携・協力体制の構築に努めます。	こども達の健全育成のために、PTAの会合や学校・園便り等において、保護者の関心や意識を高めるための啓発を行い、家庭との連携・協力体制の構築に努めました。	全16小中学校で実施	A	○	学校教育課	こどもたちの健全育成のために、PTAの会合や学校だより等において、保護者の関心や意識を高めるための啓発を行い、家庭との連携・協力体制の構築に努めます。	○	学校教育課
33101	職業教育・キャリア教育の充実	トライやる・ウィークや総合的な学習の時間等の体験を生かすとともに、兵庫版「キャリアパスポート」を活用し、社会的・職業的自立の基盤となる能力を育成します。	トライやる・ウィークや総合的な学習の時間等での体験活動を通して、将来の社会的・職業的自立に向けた取組を推進します。また、兵庫版「キャリアパスポート」を活用し、体系的・系統的なキャリア教育を推進します。	トライやる・ウィークや総合的な学習の時間等での体験活動を通して、将来の社会的自立に向けた取組を推進しました。また、兵庫版「キャリアパスポート」を活用し、小中学校9年間を通して体系的・系統的なキャリア教育を推進しました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	トライやる・ウィークや総合的な学習の時間等での体験活動を通して、将来の社会的・職業的自立に向けた取組を推進します。また、兵庫版「キャリアパスポート」を活用し、体系的・系統的なキャリア教育を推進します。		学校教育課
33102	インターンシップの受け入れ	次代を担うこどもたちの勤労観・職業観を形成するため、大学生・高校生を対象としたインターンシップの受け入れ体制を整え、「勤労体験」「職業体験」活動の場を提供します。	学生や学校から要望があれば、要綱に沿って事務を行い、受入れできる部署があれば受入れを行っていきます。	高等学校及び大学生から要望があり、24名を受け入れました。学生の就業意識の向上及び市政に対する理解の促進を図りました。	高校生 5人 大学生 19人	A	○	人事課	学生や学校から要望があれば、要綱に沿って事務を行い、受入れできる部署があれば受け入れを行っていきます。	○	人事課
			学生や学校の要望により、関係部署で受入れを行っていきます。	学生や学校の要望により、関係部署で受入れを行いました。	高校生 5人 大学生 19人	A	○	関係課	学生や学校の要望により、関係部署で受け入れを行っていきます。	○	関係課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
33103	若者の利用を促進する自習室等の検討	社会的な個人行動に慣れていない若者や学校を中退した子ども・若者が、他者との緩やかな関係性及び社会性を築きながら自ら学ぶことを支える自習室等の設置を検討します。	市内各施設にある自習ができるスペースをまとめた「自習室リスト」を市ホームページ等で公開し、子ども・若者の利用促進を図ります。	市内各施設にある自習ができるスペースをまとめた「自習室リスト」を市ホームページで公開し、情報を随時更新しました。また、市役所食堂を令和8年3月16日より自習室として平日の放課後時間帯に開放し、子ども・若者の利用促進を図りました。	・食堂自習室 稼働日 3日 利用者 4人	A	○	シティプロモーション室	市内各施設にある自習ができるスペースをまとめた「自習室リスト」を市ホームページ等で公開し、子ども・若者の利用促進を図ります。また、市役所食堂の中高生向け自習室の利用を促進します。	○	子ども若者政策課
			－	－	－	－	○	施設所管課	－	○	施設所管課
33104	若者チャレンジ支援窓口の検討	若者が地域で活動を始めたいときの支援窓口の設置を検討します。	ボランティア活動や交流イベントなど、若者が地域で活動を始めたいときの支援窓口として、「若者チャレンジ支援窓口」の設置を検討します。	ボランティア活動や交流イベントなど、若者が地域で活動を始めたいときの支援窓口として、「若者チャレンジ支援窓口」を設置しました。	－	A		シティプロモーション室	ボランティア活動や交流イベントなど、若者が地域で活動を始めたいときの支援窓口として、「若者チャレンジ支援窓口」を設置します。		子ども若者政策課
33201	地元企業合同就職面接＆相談会の実施	若者の市外転出に歯止めをかけるため、市内での就職、とりわけ正社員での就職を支援すること、また、女性がいきいきと活躍する職場を確保することを目的に、市内事業所への就職を希望する求職者を対象とした就職面接＆相談会を開催します。	ハローワーク加古川との共催による地元企業合同就職面接会を開催し、市内での就職に向けてマッチングの場を設けます。	ハローワーク加古川との共催で「地元企業合同就職面接＆相談会」を開催しました。	1回開催 70人参加	A	○	人権推進課（男女共同参画センター）	若者の市外転出に歯止めをかけるため、市内での就職、とりわけ正社員での就職を支援すること、また、女性がいきいきと活躍する職場を確保することを目的に、市内事業所への就職を希望する求職者を対象とした就職面接＆相談会を開催します。	○	人権推進課（男女共同参画センター）
			若者の市外転出に歯止めをかけるため、市内での就職、とりわけ正社員での就職を支援すること、また、女性がいきいきと活躍する職場を確保することを目的に、市内事業所への就職を希望する求職者を対象とした就職面接＆相談会を開催します。	市内事業所への就職を希望する求職者を対象とした就職面接＆相談会を開催しました。	参加者数70人 （男性48人、女性22人）	A	○	産業振興課	若者の市外転出に歯止めをかけるため、市内での就職、とりわけ正社員での就職を支援すること、また、女性がいきいきと活躍する職場を確保することを目的に、市内事業所への就職を希望する求職者を対象とした就職面接＆相談会を開催します。	○	商工労働課
33202	播磨圏域連携中枢都市圏の連携	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携して、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みます。（ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層等への就労支援、職業訓練講座）	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携して、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みます。（ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層等への就労支援、職業訓練講座）	ハローワーク加古川との共催で「地元企業合同就職面接＆相談会」を開催しました。	1回開催 70人参加	A	○	人権推進課（男女共同参画センター）	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携して、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みます。（ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層等への就労支援、職業訓練講座）	○	人権推進課（男女共同参画センター）
			播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携して、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みます。（ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層等への就労支援、職業訓練講座）	高校生のJOBフェア、東播磨地域合同企業就職面接会＆説明会を実施し、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みました。	各1回	A	○	産業振興課	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携して、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みます。（ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層等への就労支援、職業訓練講座）	○	商工労働課
33203	創業支援事業	高砂商工会議所に「ワンストップ窓口」を設置するとともに、各機関の連携により創業支援ネットワークを形成し、「創業塾」や「実践型フォローアップセミナー」を実施します。	高砂商工会議所に「ワンストップ窓口」を設置するとともに、各機関の連携により創業支援ネットワークを形成し、「創業塾」や「実践型フォローアップセミナー」を実施します。	高砂商工会議所に「ワンストップ窓口」を設置するとともに、各機関の連携により創業支援ネットワークを形成し、「創業塾」や「実践型フォローアップセミナー」を実施しました。	創業塾23人受講	A		産業振興課	高砂商工会議所に「ワンストップ窓口」を設置するとともに、各機関の連携により創業支援ネットワークを形成し、「創業塾」や「実践型フォローアップセミナー」を実施します。		商工労働課
33204	高砂市中小企業奨学金返済支援事業	高砂市内中小事業者の人材確保及び若年者の地元就職・定着を図るため、兵庫県雇用開発協会が実施する中小企業奨学金返済支援制度を活用し、若手従業員の奨学金返還を経済的に支援する市内中小事業者に対し補助します。	高砂市内中小事業者の人材確保及び若年者の地元就職・定着を図るため、兵庫県雇用開発協会が実施する中小企業奨学金返済支援制度を活用し、若手従業員の奨学金返還を経済的に支援する市内中小事業者に対し補助します。	兵庫県雇用開発協会が実施する中小企業奨学金返済支援制度を活用し、若手従業員の奨学金返還を経済的に支援する市内中小事業者に対し補助しました。	補助企業数 6社	A		産業振興課	高砂市内中小事業者の人材確保及び若年者の地元就職・定着を図るため、兵庫県雇用開発協会が実施する中小企業奨学金返済支援制度を活用し、若手従業員の奨学金返還を経済的に支援する市内中小事業者に対し補助します。		商工労働課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
41101	地域子育て支援拠点事業の充実	子育て支援センター（高砂・西部）を子育て支援の拠点施設として市民に周知するとともに、相談・支援事業の充実を図ります。	子育て支援センター（高砂・西部）を子育て支援の拠点施設として市民に周知するとともに、相談・支援事業の充実を図ります。 各子育て支援センターにおいて、土・日曜日もオープンルームを開設するとともに、小学生も保護者と一緒に遊べるう環境を整えファミリー層で利用できるようにします。	子育て支援センター（高砂・西部）を拠点として、つどいの広場や子育てサークル活動など支援事業の充実を図りました。各子育て支援センターでは、土・日曜日もオープンルームを開設し、親子で遊ぶスペースを開放しました。 オープンルーム利用1日当たり 高砂平均34.9人 西部平均31.2人	オープンルーム 高砂11,791人 西部10,467人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育て支援センター（高砂・西部）を子育て支援の拠点施設として市民に周知するとともに、相談・支援事業の充実を図ります。 各子育て支援センターにおいて、土・日曜日もオープンルームを開設するとともに、小学生も保護者と一緒に遊べるう環境を整えファミリー層で利用できるようにします。		子育て支援課（子育て支援センター）
41102	子育て支援センターを核とした子育て支援の充実	子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備します。拠点となる子育て支援センターを核として、子育て家庭に関する支援の充実について、関係機関との連絡・調整を行います。	子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備します。拠点となる子育て支援センターを核として、子育て家庭に関する支援の充実について、関係機関との連絡・調整をします。	子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備しました。拠点となる子育て家庭に関する支援の充実について、健康増進課、ファミリーサポートセンターと子育て連絡会を開催し、情報交換・調整を行いました。	子育てに関する相談 105件 子育て支援連絡会 6回	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備します。拠点となる子育て支援センターを核として、子育て家庭に関する支援の充実について、関係機関との連絡・調整をします。		子育て支援課（子育て支援センター）
41103	つどいの広場の活用	子育て支援センターにおいて、乳幼児を持つ親の子育ての不安や負担感を軽減するため、「つどいの広場」を開催します。また、子育て支援センターへ参加しにくい親子のため、地域交流センター等で「地域DEつどい」を実施します。	子育て支援センターにおいて、乳幼児を持つ親の子育ての不安や負担感を軽減するため、つどいの広場を開催します。 子育て支援センターへ参加しにくい親子のため、地域交流センター等で、対象地域の親子が参加できる地域DEつどい、全地域から集える地域DEつどいを実施します。	子育て支援センターにおいて、乳幼児を持つ親の子育て不安や負担感を軽減するため、つどいの広場を開催しました。子育て支援センターへ参加しにくい親子のため、地域交流センターでは対象地域の親子が参加できる地域DEつどい、全地域から集える地域DEつどいを毎月実施しました。	つどいの広場 高砂月・木 西部水・金 計44回1,128人 地域DEつどい月5回 53回（3回中止）・里 帰り編1回 計53回893人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育て支援センターにおいて、乳幼児を持つ親の子育ての不安や負担感を軽減するため、つどいの広場を開催します。 子育て支援センターへ参加しにくい親子のため、地域交流センター等で、対象地域の親子が参加できる地域DEつどい、全地域から集える地域DEつどいを実施します。		子育て支援課（子育て支援センター）
41104	子育てサークルの育成	認定こども園での体験保育事業「らんらん」、地域交流センター等での「すこやかグループ」活動を実施し、子育てサークルの育成を図ります。また、サークル支援として、活動場所の確保や遊びのキャラバンの開催、サークル間の情報交換や連携を深めるための交流会を実施します。	認定こども園での体験保育事業「らんらん」、地域交流センター等での「すこやかグループ」活動を実施し、子育てサークルの育成を図ります。また、サークル支援として、活動場所の確保や遊びのキャラバンの開催、サークル間の情報交換や連携を深めるための交流会を実施します。	認定こども園での体験保育事業「らんらん」1園、地域交流事業3回、地域交流センター等での「すこやかグループ」活動6グループなど子育てサークルの育成を図りました。サークル支援として情報提供や活動場所の確保、遊びのキャラバンを5回実施しました。また、サークル間の情報交換や連携を深めるための交流会を5回、サークルOB会を2回実施しました。	らんらん1園24人 園児職員156人 地域交流事業675人 計855人 すこやかグループ6グループ35回計1,384人 遊びのキャラバン5回 計87人 子育てサークル交流会5回、OB会2回 計391人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	認定こども園での体験保育事業「らんらん」、地域交流センター等での「すこやかグループ」活動を実施し、子育てサークルの育成を図ります。また、サークル支援として、活動場所の確保や遊びのキャラバンの開催、サークル間の情報交換や連携を深めるための交流会を実施します。		子育て支援課（子育て支援センター）
41105	ファミリー・サポート・センター事業の推進	ファミリー・サポート・センター事業の普及啓発活動を強化し、提供会員・依頼会員の登録数の増加を図ることにより、援助活動を充実します。	ファミリー・サポート・センター事業の普及啓発活動を強化し、依頼会員・提供会員の増加を図ります。 また、SNSの利用や児童手当新規申請時にチラシの配布を行うことで、事業の周知および登録数の増加を図ります。	ファミリー・サポート・センター事業の普及啓発活動を強化し、依頼会員・提供会員の登録数が増加しました。SNSの利用や児童手当新規申請時にチラシの配布を行うことで、事業の周知および登録数の増加を図りました。	依頼会員 837人 提供会員 135人 両方会員 31人 計1,003人 活動回数 538件	A		子育て支援課	ファミリー・サポート・センター事業の普及啓発活動を強化し、依頼会員・提供会員の増加を図ります。 また、SNSの利用や児童手当新規申請時にチラシの配布を行うことで、事業の周知および登録数の増加を図ります。		子育て支援課
41106	地域における子育て支援を担う人材育成	子育て支援センターが中心となり、子育てサークルの育成、支援の充実を図ります。また、ママボランティア講座を開催し、子育て支援を担う人材を育成するなど、地域の子育て力の向上に努めます。	子育て支援センターが中心となり、子育てサークルの育成、支援の充実を図ります。また、ママボランティア講座を開催し、子育て支援を担う人材を育成します。	子育て支援センターが中心となり、子育てサークルの育成、支援の充実を図りました。また、ママボランティア講座を開催し、子育て支援を担う人材を育成しました。	子育てサークル11グループ計123人 ママボランティア講座1回計8人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育て支援センターが中心となり、子育てサークルの育成、支援の充実を図ります。また、令和8年度より名称を子育てボランティアに変更し、子育て中の保護者を対象に講座を開催し、子育て支援を担う人材を育成します。		子育て支援課（子育て支援センター）

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
41107	子育て支援サービスに関する情報提供の充実	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供しました。	－	A	○	子育て支援課	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	○	子育て支援課
			市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供しました。	－	A	○	こども窓口課	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	○	こどもまどぐち課
			市ホームページ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	市ホームページ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供しました。	－	A	○	幼児保育課	市ホームページ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	○	幼児保育課
			市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供します。	市ホームページや高砂市公式アプリ等、あらゆる媒体を活用しながら子育て支援に関するさまざまな情報を提供しました。	－	A	○	健康増進課	上記、子育て支援サービスに関する情報提供の充実に統合（担当課変更による）	○	－
41108	情報誌等による情報の継続的な提供	子育てに関する情報誌「すこやか」「あそぼ」「子育てサークル紹介」等を継続して発行します。	子育てに関する情報誌「すこやか」「あそぼ」「サークル紹介」等を継続して発行します。	子育てに関する情報誌「すこやか」3回、「あそぼ」12回、「サークル紹介」を発行しました。	すこやか（6・10・2月）3回発行 あそぼ（毎月1回）12回発行 子育てサークル紹介誌年1回発行	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育てに関する情報誌「すこやか」「あそぼ」「子育てサークル紹介」等を継続して発行します。		子育て支援課（子育て支援センター）
41109	マタニティマークの普及啓発	妊娠、出産に関する安全性と快適さの確保をめざし、母子健康手帳の交付時にマタニティマークキーホルダーとステッカーを配布します。	妊娠、出産に関する安全性と快適さの確保をめざし、母子健康手帳の交付時にマタニティマークキーホルダーを配布します。	母子健康手帳交付時にマタニティマークキーホルダーを配布しました。	－	A		こども窓口課	妊娠、出産に関する安全性と快適さの確保をめざし、母子健康手帳の交付時にマタニティマークキーホルダーとステッカーを配布します。		こどもまどぐち課
41110	赤ちゃんの駅事業	子育て家庭の外出を支援し、社会全体で子育てを応援する意識の醸成を図るため、赤ちゃんの駅の普及啓発に取り組みます。	子育て家庭の外出を支援し、社会全体で子育てを応援する意識の醸成を図るため、赤ちゃんの駅の普及啓発に取り組みます。	－	－	－	○	子育て支援課	以下、赤ちゃんの駅事業に統合（担当課変更による）		－
			子育て家庭の外出を支援し、社会全体で子育てを応援する意識の醸成を図るため、赤ちゃんの駅と、移動式赤ちゃんの駅の普及啓発に取り組みます。	移動式赤ちゃんの駅の普及啓発のため広報に事業内容の掲載や、赤ちゃんの駅登録された施設にはステッカー配布やホームページ等に登録施設を掲載し普及啓発に努めました。	赤ちゃんの駅 新規登録 3件 移動式赤ちゃんの駅 利用 3件	A	○	健康増進課	子育て家庭の外出を支援し、社会全体で子育てを応援する意識の醸成を図るため、赤ちゃんの駅と、移動式赤ちゃんの駅の普及啓発に取り組みます。	○	こども若者政策課
41111	こどもの事故防止に関する普及・啓発	乳幼児健診などのあらゆる機会を捉え、家庭内や屋外で起こりうるこどもの事故について、対策・防止方法などの普及・啓発に努めます。	乳幼児健診等のあらゆる機会を捉え、家庭内や屋外で起こりうるこどもの事故防止について、対策・防止方法などの普及・啓発に努めます。	乳幼児健診等で保護者に家庭内や屋外で起こりうるこどもの事故について、対策・防止方法など健康教育を行ったり、パンフレットを配布しました。 また、ファミリーサポート事業の出前講座でも乳幼児の事故防止について話し普及啓発に努めました。	－	A		健康増進課	乳幼児健診等のあらゆる機会を捉え、家庭内や屋外で起こりうるこどもの事故防止について、対策・防止方法などの普及・啓発に努めます。		こどもまどぐち課
41112	公園・緑地の整備	市民の身近なレクリエーションの場として、公園・緑地の整備を進めます。また、同時に災害発生時には避難場所として利用できるよう、施設や設備の充実を進めます。さらに、経年劣化した公園施設の修繕を計画的に行うなどの取り組みを通して、安全性や防災性の向上を図ります。	災害発生時には避難場所として利用できるよう、市ノ池公園の研修棟等の屋根の改修を実施し施設や設備の充実を進めます。さらに、あせび児童公園の公園施設の修繕を実施し、安全性や防災性の向上を図ります。	災害発生時には避難場所として利用できるよう、市ノ池公園の研修棟の屋根等の改修を実施しました。さらに、あせび児童公園の公園施設の修繕を実施し、安全性や防災性を向上させました。	－	A		道路公園課	公園施設長寿命化計画に基づき公園施設を計画的に修繕、改築、更新を行います。また、日々の修繕は指定管理者に委託し、経年劣化した公園施設の修繕を適宜行います。		道路公園課
41113	遊び場の充実	こどもから高齢者まで気軽に休める憩いの場として公園を整備し、居住環境の向上を図ります。	公園清掃ボランティア等と連携し、公園の美化に努めることで憩いの場を創出し居住環境の向上を図ります。	市内の企業及び学校等の公園清掃ボランティアと連携し、公園の美化に努めることで憩いの場を創出し居住環境の向上を図りました。	－	A		道路公園課	公園清掃ボランティア等と連携し、公園の美化に努めることで憩いの場を創出し居住環境の向上を図ります。		道路公園課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
41114	自然とふれあえる環境の整備	市ノ池公園、鹿島・扇平自然公園等、こどもが自然とふれあえる環境を整備します。	市ノ池公園、鹿島・扇平自然公園等、こどもが自然とふれあえる環境を整備します。	鹿島・扇平自然公園の除草清掃を実施しました。	除草清掃2回	A		産業振興課	鹿島・扇平自然公園等、こどもが自然とふれあえる環境を整備（除草清掃）します。		農林水産課
41115	安全・安心のまちづくり活動の促進	PTAや自治会等の地域組織が行う「こどもの登下校時の見守り」や「青色防犯パトロール」など、こどもの安全・安心を確保するためのまちづくり活動等を推進します。	各地区青少年健全育成協議会が協力して園児、児童、生徒の登下校時に見守り活動を実施します。	各地区青少年健全育成協議会が協力して園児、児童、生徒の登下校時に見守り活動を実施しました。	市内10地区で年間を通して実施	A	○	生涯学習課	各地区青少年健全育成協議会が協力して園児、児童、生徒の登下校時に見守り活動を実施します。	○	生涯学習課
			令和6年度で500台の見守りカメラ設置をし、設置したカメラについて継続して運用していきます。 また、登下校時の児童の安全を確保するために実施されている見守り活動を、今後も継続的に実施できるよう、活動用品の貸与や保険費用を補助する事業を継続して行います。	通学路や学校周辺を中心に500台の見守りカメラ設置しています。 また、登下校時の児童の安全を確保するために実施されている見守り活動を、今後も継続的に実施できるよう、活動用品の貸与や保険費用を補助する制度を行いました。	見守りカメラ500台	A	○	危機管理室	市内500か所に設置している見守りカメラについて、継続して運用します。 また、登下校時の児童の安全を確保するために実施されている見守り活動を、今後も継続的に実施できるよう、活動用品の貸与や保険費用を補助する事業を継続して行います。	○	危機管理室
41116	道路や交通施設のバリアフリーの推進	歩道と通路の段差の解消、公園の段差解消等の整備に努めます。	市内歩道等の段差調査を行い、段差解消を順次進めます。	市内歩道の段差調査を行いました。修繕計画を策定中です。	－	A		道路公園課	市内歩道等の段差調査を行い、段差解消を順次進めます。		道路公園課
41117	通学路の安全確保	学校・関係機関と連携し、通学路の交通安全合同点検を実施し、必要な対策について協議します。	通学路交通安全プログラムに基づき、点検を実施し、通学路の安全確保を図ります。	通学路合同点検で指摘のあった箇所への対応を市道等で実施しました。 また、市内の小中学校17校において、自転車交通安全教室実施時に通学路の危険箇所の説明を行いました。	通学点検 7月22日 13名 7月25日 13名 計2回 26名 交通安全教室 小学校10校 714人 中学校7校 936人 合計 1,650人	A	○	土木総務課	通学路交通安全プログラムに基づき、点検を実施し、通学路の安全確保を図ります。	○	土木総務課
			通学路交通安全プログラムに基づき、点検を実施し、通学路の安全確保を図ります。	通学路交通安全プログラムに基づき、点検を実施し、通学路の安全確保を図りました。	通学路の合同点検を2回実施しました。	A	○	学校教育課	通学路交通安全プログラムに基づき、点検を実施し、通学路の安全確保を図ります。	○	学校教育課
			通学路交通安全プログラムに基づき、点検を実施し、通学路の安全確保を図ります。	－	－	A	○	道路公園課	－	○	道路公園課
41118	通行の安全確保	歩道やカーブミラーを設置し、通行の安全確保に努めます。	地域住民の意見を聞きながら、見通しの悪いところにカーブミラーを設置し、安全確保を図ります。	地域住民の意見を聞きながら、見通しの悪いところにカーブミラーを設置し、安全確保を図りました。	カーブミラー8箇所	A		道路公園課	地域住民の意見を聞きながら、見通しの悪いところにカーブミラーを設置し、安全確保を図ります。		道路公園課
41119	交通安全教室の開催	学校・園と連携して交通安全教室を開催し、こども及び保護者の交通安全意識の向上に努めます。	交通ルールの遵守を徹底させるため、参加・体験型の分かり易い交通安全教育を実施します。 また、保護者に対し交通安全教育を継続的に実施し、家庭から交通安全の意識を高め、交通事故防止に努めます。	市内の認定こども園等と小学校、中学校全校で交通安全教室等を実施しました。 また、小中学校16校で新入生の保護者に向けた講話を実施し交通安全啓発チラシ等の配布を行いました。	こども園等 合計21園 714人 小学校10校 803人 小学校10校 714人 小学校10校 651人 中学校7校 936人 中学校6校 760人 合計 4,578人	A		土木総務課	交通ルールの遵守を徹底させるため、参加・体験型の分かり易い交通安全教育を実施します。 また、保護者に対し交通安全教育を継続的に実施し、家庭から交通安全の意識を高め、交通事故防止に努めます。		土木総務課
41120	交通安全の普及・啓発事業の推進	自転車乗車時のヘルメット着用の促進の啓発等に努め、チャイルドシート及び全席シートベルトの着用徹底と合わせ、交通安全意識の高揚を図ります。	自転車の関係する事故を減少させるため、安全利用街頭啓発の実施等を行います。 また、全席シートベルト着用についても啓発活動等を継続して行います。	交通安全啓発活動及び自転車安全利用街頭啓発等の実施、出前講座等により交通安全教育を含めた啓発活動を実施しました。	四季の交通安全運動、街頭啓発他92回、20,624人	A		土木総務課	自転車の関係する事故を減少させるため、安全利用街頭啓発の実施等を行います。 また、全席シートベルト着用についても啓発活動等を継続して行います。		土木総務課
41121	警告立看板の設置推進	ため池などの危険箇所を点検・調査し、危険箇所には警告立看板を設置します。	ため池等の危険箇所を点検・調査し、危険箇所には警告立看板等を設置することで、事故防止を図ります。	ため池等の危険箇所を点検・調査し、危険箇所には警告立看板を設置し、事故防止を図りました。	警告看板87本設置済み	A		学校教育課（青少年センター）	ため池等の危険箇所を点検・調査し、危険箇所には警告立看板等を設置することで、事故防止を図ります。		学校教育課（青少年センター）

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
41122	総合防災訓練	地震による大規模災害に対応するため、各防災関係機関と、消防団をはじめとする自治会などの地域住民が連携し防災訓練を実施することにより、防災力の強化を図ります。	地域住民参加のもと、コミュニティ防災拠点である阿弥陀小学校において、避難訓練等を実施することにより、減災意識の高揚を図り、コミュニティ防災力を強化します。	11月2日に阿弥陀小学校にて避難所運営災訓練を実施しました。 また、1月24日に防災フェアを実施しました。	1,050人	A		危機管理室	地域住民参加のもと、コミュニティ防災拠点である曽根小学校において、避難訓練等を実施することにより、減災意識の高揚を図り、コミュニティ防災力を強化します。 また防災について考えるきっかけとして防災フェアを実施します。		危機管理室
41201	大学等連携協定による学生の地域活動への参加	市と大学等が連携し、学生が教育の一環として地域活動に参加することで、学生の社会への参画意識を育みます。	連携協力締結校と協力し、授業等への参画をととして、地域課題の解決や地域教育を図る各担当課の取組を支援します。	連携大学等4校と連携事業について協議し、実施担当課の取組を支援しました。また高砂南高校の授業に参画し、学生による地域コミュニティの活性化と学習機会の創出に寄与しました。	46件	A		シティプロモーション室	連携協力締結校と協力し、授業等への参画をととして、地域課題の解決や地域教育を図る各担当課の取組を支援します。		こども若者政策課
41202	はたちのつどい（旧成人式）の企画・運営	対象者に、はたちのつどいの企画・運営に関わってもらうことにより、大人への第一歩を踏み出す機会をつくります。	参加者代表からなる実行委員会を組織し、はたちのつどいの企画・運営に参画してもらいます。	式典参加対象の代表者からなる実行委員会を組織し、式典内容について検討協議しました。	はたちのつどい運営委員 6人 運営委員会開催 2回	A		シティプロモーション室	はたち代表からなる実行委員会を組織し、はたちのつどいの企画・運営に参画してもらいます。		こども若者政策課
41203	若者の選挙への参画	若者の選挙への関心を促すとともに、社会に参画する若者を増やします。	選挙の大切さを考える機会として、市内各小中高等学校に対し選挙啓発ポスターの募集を行います。	ポスターの応募を通して、若者に選挙への関心を促す機会を提供できました。	【応募数】 小学生33点 中学生61点	A		選挙管理委員会	選挙の大切さを考える機会として、市内各小中高等学校に対し選挙啓発ポスターの募集を行います。		選挙管理委員会
41301	小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備	乳児死亡や不慮の事故が起こらないよう事故防止の健康教育や啓発を実施します。また、こどもの急病時の対応について周知を図り、軽症患者の安易な時間外受診の抑制を図ります。	乳児死亡や不慮の事故が起こらないよう事故防止の健康教育や啓発を実施します。また、こどもの急病時の対応について周知を図り、軽症患者の安易な時間外受診の抑制を図ります。	乳児死亡や不慮の事故が起こらないよう事故防止の健康教育や啓発を実施しました。また、こどもの急病時の対応について周知を図り、軽症患者の安易な時間外受診の抑制をチラシなどを用いて啓発しました。	－	A		健康増進課	乳児死亡や不慮の事故が起こらないよう事故防止の健康教育や啓発を実施します。また、こどもの急病時の対応について周知を図り、軽症患者の安易な時間外受診の抑制を図ります。		こどもまどぐち課
41302	かかりつけ医の体制整備	日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれる「かかりつけ医師、歯科医師」をもつよう啓発します。	日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれる「かかりつけ医師」「歯科医師」をもつよう啓発します。	日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれる「かかりつけ医師」「歯科医師」をもつよう啓発しました。	－	A		健康増進課	日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれる「かかりつけ医師」「歯科医師」をもつよう啓発します。		こどもまどぐち課
41303	小児救急医療体制の充実	医師会等の協力を得て、休日・夜間の一次救急医療体制の充実を図ります。併せて、初期救急医療機関からの転送患者や救急車からの搬送患者に対する医療を行う二次救急体制の充実を図ります。	初期救急医療機関からの転送患者や救急車からの搬送患者に対する医療を行う二次救急体制、施策を図ります。	初期救急医療機関からの転送患者や救急車からの搬送患者に対する医療を行う二次救急体制、施策を図りました。	－	A		健康増進課	初期救急医療機関からの転送患者や救急車からの搬送患者に対する医療を行う二次救急体制、施策を図ります。	○	健康増進室
			－	－	－	－	－	－	初期救急医療機関からの転送患者や救急車からの搬送患者に対する医療を行う二次救急体制、施策を図ります。	○	こどもまどぐち課
41304	小児救急医療相談の充実	子ども医療電話相談事業（＃8000）、救急安心センター事業（＃7119）等の相談事業の充実を図ります。	子ども医療電話相談事業（＃8000）、救急安心センター事業（＃7120）等の相談事業の充実を図ります。	乳幼児健診等で、子ども医療電話相談事業（＃8000）、救急安心センター事業（＃7119）等の相談事業の周知を図りました。	－	A		健康増進課	子ども医療電話相談事業（＃8000）、救急安心センター事業（＃7119）等の相談事業の充実を図ります。	○	健康増進室
			－	－	－	－	－	－	子ども医療電話相談事業（＃8000）、救急安心センター事業（＃7119）等の相談事業の充実を図ります。	○	こどもまどぐち課
41401	児童手当の給付	家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として児童手当を支給します。	家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として児童手当を支給します。	家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として児童手当を支給しました。	児童手当 受給者 6,672人 児童数 11,796人	A		子育て支援課	家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として児童手当を支給します。		子育て支援課
41402	幼児教育・保育の無償化	市の確認を受けた幼児期の教育及び保育等を行う施設等について、幼児教育・保育の無償化を実施し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ります。	市の確認を受けた幼児期の教育及び保育を行う施設について、幼児教育・保育の無償化を実施し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ります。	市の確認を受けた幼児期の教育及び保育を行う施設について無償化を実施し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図りました。	－	A		幼児保育課	市の確認を受けた幼児期の教育及び保育を行う施設について、幼児教育・保育の無償化を実施し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ります。		幼児保育課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
41403	給食費（副食費）の無償化	給食費（副食費）の無償化について、国が定める範囲を拡充し、特定教育・保育施設等を利用する高砂市在住の3歳児から5歳児のこどもを対象として、給食費（副食費）の無償化を行い、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ります。	特定教育・保育施設等を利用する高砂市在住の3歳児から5歳児のこどもを対象に、給食費（副食費）を無償とし、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ります。	特定教育・保育施設等を利用する高砂市在住の3歳児から5歳児のこどもを対象として、給食費（副食費）を無償化し、子育て家庭の経済的負担の軽減を実施しました。	1号：延べ1,742人 2号：延べ8,072人	A		幼児保育課	特定教育・保育施設等を利用する高砂市在住の3歳児から5歳児のこどもを対象に、給食費（副食費）を無償とし、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図ります。		幼児保育課
41404	こどもに関する医療費の助成	高校生世代までを対象に医療費を入院・通院ともに無償化し、保護者の経済的負担を軽減します。	前年度と同様、高校生世代までを対象に医療費を入院・通院ともに無償化し、保護者の経済的負担を軽減します。	高校3年生までの児童の医療費の一部負担金を無料とし、保護者の経済的負担を軽減しました。	12,632人	A		国保年金課	前年度と同様、高校生世代までを対象に医療費を入院・通院ともに無償化し、保護者の経済的負担を軽減します。（7月以降は、国公費負担医療と福祉医療の併用を開始します。）		国保年金課
41405	養育医療費の助成	入院による養育が必要な未熟児を対象として、医療費の一部負担金及び入院時食事療養費の給付を行います。	入院による養育が必要な未熟児を対象として、医療費の一部負担金及び入院時食事療養費の給付を行います。	入院による養育が必要な未熟児を対象として、医療費の一部負担金及び入院時食事療育費の給付を行いました。	14件	A		こども窓口課	入院による養育が必要な未熟児を対象として、医療費の一部負担金及び入院時食事療養費の給付を行います。		こどもまどぐち課
41406	妊婦等の健診検査費用助成	母子の健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、妊婦等の健診検査にかかる費用助成を実施します。	母子の健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、妊婦等の健診検査にかかる費用助成を実施します。	母子の健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、妊婦等の健診検査にかかる費用の一部を助成しました。	540人に交付	A		こども窓口課	母子の健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、妊婦等の健診検査にかかる費用助成を実施します。		こどもまどぐち課
41407	こどもの予防接種費用助成	こどもの健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、任意予防接種にかかる費用助成を実施します。	こどもの健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、任意予防接種にかかる費用助成を実施します。	こどもの健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、任意予防接種にかかる費用助成を実施しました。	－	A		健康増進課	こどもの健やかな発育を支援し、経済的な負担軽減を図るため、任意予防接種にかかる費用助成を実施します。		こどもまどぐち課
41408	ベビー用品のリユース事業（貸出）	子育て家庭等のさらなる利便性向上を目的に、ベビー用品（リユース品）の常時展示・貸出を行います。	ごみの減量・リサイクルの推進及び子育て世帯等のさらなる利便性向上を目的に、ベビー用品（リユース品）の常時展示・貸出を継続して実施します。	ごみの減量・リサイクルの推進及び子育て世帯等の利便性向上に向け、ベビー用品（リユース品）の展示・貸出を継続して実施しました。	2,330人（貸出者数）	A		エコクリーンピアはりま（計画管理）	子育て家庭等のさらなる利便性向上を目的に、ベビー用品（リユース品）の展示・貸出を継続して行います。		エコクリーンピアはりま（計画管理）
41409	各種経済的支援策に関する情報の提供	児童手当、就学援助をはじめ、各種奨学金、授業料減免制度、児童扶養手当受給者世帯に対するJ R定期券購入割引制度、住居確保給付金（地域福祉課）、ファミリー・サポート・センター、学童保育所保育料軽減等他機関の経済的支援を含め、積極的に情報提供を行い、経済的支援を推進します。	生活困窮するひとり親家庭の方に対し、各種手当、修学にかかる各種減免制度や奨学金などの情報提供を行い、母子貸付の支援も行います。 J R通勤乗車券購入者に対し特定者用定期乗車券購入証明書を発行します。 住宅を失う恐れのある失業者に対し、「住宅確保給付金」の案内を行います。	生活困窮するひとり親家庭の方に対し、各種手当、修学にかかる各種減免制度や奨学金などの情報提供を行い、母子貸付の支援を行いました。 J R通勤乗車券購入者に対し特定者用定期乗車券購入証明書を発行しました。 住宅を失う恐れのある失業者に対し、「住宅確保給付金」の案内を行いました。	経済的相談件数 444件	A		子育て支援課	生活困窮するひとり親家庭の方に対し、各種手当、修学にかかる各種減免制度や奨学金などの情報提供を行い、母子貸付の支援も行います。 J R通勤乗車券購入者に対し特定者用定期乗車券購入証明書を発行します。 住宅を失う恐れのある失業者に対し、「住宅確保給付金」の案内を行います。		子育て支援課
42101	就学前教育・保育施設利用者負担の軽減	低所得世帯等や多子世帯の認定こども園・保育所の利用者負担の軽減を行います。	低所得世帯等や多子世帯の認定こども園・保育所の利用者負担の軽減を行います。	低所得世帯等や多子世帯に対して保育料の負担軽減を実施しました。	－	A		幼児保育課	低所得世帯等や多子世帯の認定こども園・保育所の利用者負担の軽減を行います。		幼児保育課
42102	病児保育利用料の軽減	低所得世帯を対象に病児保育利用料の軽減を行います。また、制度の啓発に努めます。	低所得世帯を対象に病児保育利用料の軽減を行います。また、制度の啓発に努めます。	低所得世帯を対象に病児保育利用料の軽減を行いました。また、制度の啓発に努めました。	(利用料減免) 生活保護世帯 延べ12人 非課税世帯 延べ98人	A		子育て支援課	低所得世帯を対象に病児保育利用料の軽減を行います。また、制度の啓発に努めます。		子育て支援課
42103	学童保育所保育料の軽減	低所得世帯、ひとり親世帯、多子世帯を対象に保育料の軽減を行います。また、制度の啓発に努めます。	低所得世帯を対象に学童保育料の軽減を行います。また、制度の啓発に努めます。	保護者の経済的負担を配慮し、保育料軽減を行いました。 また、制度の啓発に努めました。	生活保護世帯 延べ29人 ひとり親世帯 延べ1,006人 非課税世帯 延べ146人 多子世帯 延べ 1,839人	A		子育て支援課	低所得世帯、ひとり親世帯、多子世帯を対象に保育料の軽減を行います。また、制度の啓発に努めます。		子育て支援課
42104	小・中学校就学援助制度	経済的理由により、就学が困難な児童生徒の保護者に、学用品等必要な費用の一部を援助し、就学を支援します。	経済的理由により就学困難な市立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、就学費用の一部を援助します。	経済的理由により就学困難な市立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、就学費用の一部を援助しました。	947人	A		学校教育課	経済的理由により就学困難な市立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者に対して、就学費用の一部を援助します。		学校教育課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42105	高等学校奨学金の給付	経済的理由により、修学が困難な高等学校等在学者に奨学金を支給し、修学の支援を行います。	経済的理由により高等学校への修学が困難な生徒に対して奨学金を支給し、教育の機会均等を図ります。	経済的理由により高等学校への修学が困難な生徒に対して奨学金を支給し、教育の機会均等を図りました。	92人	A		学校教育課	経済的理由により高等学校への修学が困難な生徒に対して奨学金を支給し、教育の機会均等を図ります。		学校教育課
42106	生活困窮者世帯のこどもの学習・生活支援	生活困窮世帯等のこどもの将来が経済的理由等により左右されることのないよう、学習機会及び社会性・協調性を育む機会を提供し、将来的に自立した生活を送れることをめざします。	子どもの学習・生活支援事業を実施します。	子どもの学習・生活支援事業を実施しました。	利用回数：610回 利用人数：16人	A		地域福祉課	子どもの学習・生活支援事業を実施します。		地域福祉課
42201	療育相談の充実	こどもの発達検査・相談、保育所等の職員や保護者からの相談、関係機関との連絡・調整を行うことで、発達が気になるこどもへの支援を行います。	保育所等の職員や保護者の相談に応じたり、関係機関との連絡・調整を行うことで、発達が気になるこどもの調査・支援を行います。	高砂市児童発達支援センターとして、保育所等の職員や保護者の相談に応じたり、必要に応じて関係機関との連絡・調整・会議を行い、発達が気になるこどもの為に調査・支援を行いました。	市内19園	A	○	幼児保育課（高砂児童学園）	保育所等の職員や保護者の相談に応じたり、関係機関との連絡・調整を行うことで、発達が気になるこどもの調査・支援を行います。	○	幼児保育課（高砂児童学園）
			こどもの相談等で成長発達の評価を行い、必要時には受診や相談につなげ、関係機関と連携して気になるこどもへの支援を行います。	こどもの相談等で成長発達の評価を行い、必要時には県立こども発達支援センター、加古川療育センターや医療機関、児童発達支援センターの受診や相談につなげ、関係機関と連携して気になるこどもへの支援を行いました。	－	A	○	健康増進課	こどもの相談等で成長発達の評価を行い、必要時には受診や相談につなげ、関係機関と連携して気になるこどもへの支援を行います。	○	こどもまどぐち課
42202	マミーサポートの充実	こどもの言葉の遅れや発達面が気になる保護者への相談支援を行います。	電話・来園での相談を受け付け、発達が気になるこどもの保護者への相談を進め、内容に応じて必要な対応をとります。	オリジナル事業として電話・来園での相談を受け付け、発達が気になるこどもの保護者への相談を進め、内容に応じて必要な対応を行いました。	270件	A		幼児保育課（高砂児童学園）	R7年度までの「マミーサポート」（No.42202）と「こどもサポート」（No.42204）を、R8年度から「つなぐサポート」に一本化して実施する。 児童発達支援センターとして、こどもの発達について気になる保護者への相談支援を行います。また、支援の必要とするこどもへの関わり方、集団生活について市内の園・学校からの依頼により訪問し、専門的な支援を行います。		幼児保育課（高砂児童学園）
42203	プロフィールファイルの充実・活用	高砂児童学園で実施するマミーサポートや家庭療育支援講座の利用者に対し、プロフィールファイルの利活用の方法など説明を行います。また、健康増進課で実施する育児教室等の事業で活用します。	「プロフィールファイルたかさご」をこどもの相談等を利用されたこどもの保護者に配布し、今後の育児やこどもの成長記録に活用してもらえるように普及啓発します。	「プロフィールファイルたかさご」をこどもの相談等を利用されたこどもの保護者に配布し、育児やこどもの成長記録として活用していただけるよう啓発しました。	－	A	○	健康増進課	以下、プロフィールファイルの充実・活用に統合（担当課変更による）	○	－
			高砂児童学園で実施するマミーサポートや家庭療育支援講座の利用者に対し、プロフィールファイルの利活用の方法など説明を行います。また、健康増進課で実施する育児教室等の事業で活用します。	「プロフィールファイルたかさご」をこどもの相談等を利用されたこどもの保護者に配布し、育児やこどもの成長記録として活用していただけるよう啓発しました。	－	A	○	こども窓口課	「プロフィールファイルたかさご」をこどもの相談等を利用されたこどもの保護者に配布し、今後の育児やこどもの成長記録に活用してもらえるように普及啓発します。	○	こどもまどぐち課
			「プロフィールファイルたかさご」を入園前利用者説明会や家庭療育支援講座を開催し「プロフィールファイルたかさご」の普及啓発を行います。育児教室に職員を派遣し健康増進課等と連携し利活用を進めます。	入園前利用者説明会や家庭療育支援講座を開催し「プロフィールファイルたかさご」の普及啓発を行いました。家庭療育講座には託児を設けた為、これまでの倍以上の参加がありました。また、育児教室に職員を派遣し健康増進課等と連携し利活用を進めました。	家庭療育講座 全5回 参加者9人	S	○	幼児保育課（高砂児童学園）	「プロフィールファイルたかさご」を入園前利用者説明会や家庭療育支援講座を開催し、普及啓発を行います。育児教室に職員を派遣しこどもまどぐち課等と連携し利活用を進めます。	○	幼児保育課（高砂児童学園）

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42204	こどもサポートの充実	発達が気になることもが、どのように集団生活を過ごしていけばよいのかといった相談に対応すべく、市内認定こども園等からの依頼により訪問し、専門的な支援を行います。	発達が気になることもが、どのように集団生活を過ごしていけばよいのかといった相談に対応すべく、市内各園からの依頼により訪問し、専門的な支援を行います。	オリジナル事業として、市内各園からのサポート依頼に対応できるよう、7年度から外部サポート専門の職員を配置し発達が気になるこどもへの関わり方や集団生活の中での支援、親子関係についての助言等、専門的知見より指導及びサポートを行いました。	7 園 訪問回数 4 5 回	S		幼児保育課（高砂児童学園）	R7年度までの「マミーサポート」（No.42202）と「こどもサポート」（No.42204）を、R8年度から「つなぐサポート」に一本化して実施します。		幼児保育課（高砂児童学園）
42205	療育会議	障がいの予防及び早期発見、医療、療育、保育、リハビリに至る各サービスを乳幼児期から成人期まで一貫して提供できる療育システムを協議します。また、未就学児の支援と就学後の支援、就学後と進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図るなど、療育に関する対策を効果的に展開します。	障がいの予防及び早期発見、医療、療育、保育、リハビリに至る各サービスを乳幼児期から成人期まで一貫して提供できる療育システムを協議します。また、未就学児の支援と就学後の支援、就学後と進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図るなど、療育に関する対策を効果的に展開します。	障がいの予防及び早期発見、医療、療育、保育、リハビリに至る各サービスを乳幼児期から成人期まで一貫して提供できる療育システムを協議しました。また、未就学児の支援と就学後の支援、就学後と進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図るなど、療育に関する対策を効果的に展開しました。	1回	A	○	健康増進課	以下、療育会議に統合（担当課変更による）	○	—
			未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築するため、今後の方向性を検討していきます。	療育会議自体の在り方、議論すべき議題の整理を行うため、療育会議についての検討会を開催し、関係課で協議を行いました。	—	A	○	子育て支援課	未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築するため、今後の方向性を検討していきます。	○	子育て支援課
			未就学児の支援と就学後のフォローを実施し情報の共有を図り、連携体制を構築し今後の方向性を検討していきます。また、医ケア児、身体不自由児の情報に関しても早期対策が取れるよう情報共有していきます。	高砂市児童発達支援センターとして、未就学児の支援と就学前後の情報共有・連携体制の強化を図りました。また、医ケア児、身体不自由児の情報に関しても早期対策が取れるよう、関係機関が連携し切れ目のない支援につなげられるよう情報共有し体制を整えました。	—	A	○	幼児保育課（高砂児童学園）	未就学児の支援と就学後のフォローを実施し情報の共有を図り、連携体制を構築し今後の方向性を検討していきます。また、医ケア児、身体不自由児の情報に関しても早期対策が取れるよう情報共有していきます。	○	幼児保育課（高砂児童学園）
			障がいの予防及び早期発見、医療、療育、保育、リハビリに至る各サービスを乳幼児期から成人期まで一貫して提供できる療育システムを協議します。また、未就学児の支援と就学後の支援、就学後と進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図るなど、療育に関する対策を効果的に展開します。	障がいの予防及び早期発見、医療、療育、保育、リハビリに至る各サービスを乳幼児期から成人期まで一貫して提供できる療育システムを協議します。また、未就学児の支援と就学後の支援、就学後と進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図るなど、療育に関する対策を効果的に展開します。	療育会議 1回開催	A	○	こども窓口課	障がいの予防及び早期発見、医療、療育、保育、リハビリに至る各サービスを乳幼児期から成人期まで一貫して提供できる療育システムを協議します。また、未就学児の支援と就学後の支援、就学後と進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図るなど、療育に関する対策を効果的に展開します。	○	こどもまどぐち課
			未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築するため、今後の方向性を検討していきます。	未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築するため、今後の方向性を検討しました。	1回	A	○	障がい福祉課	未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築するため、今後の方向性を検討していきます。	○	障がい福祉課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
			未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築するため、情報の共有を図ります。	未就学児の支援と就学後の支援との連携体制と、就学後の進学時の支援の連携体制を構築し、情報の共有を図りました。	全16小中学校で実施	A	○	学校教育課	療育システムの協議を行う。また、情報の共有を図り、療育に対する対策を展開していきます。	○	学校教育課
42206	保育所等訪問支援の充実	保育所等や小学校等の中で自分らしく過ごしながら、集団生活を送ることができるよう、保護者からの依頼により訪問し、個々の発達の特性に配慮する点などについて保護者及び担当職員へアドバイスをを行います。	保育所や小学校等の中で自分らしく過ごしながら、集団生活を送ることができるよう、保護者からの依頼により訪問し、個々の発達の特性に配慮する点などについて保護者及び担当職員へアドバイスを行っていきます。	保護者からの依頼により園・小学校へ訪問し、個々の発達の特性に配慮する点などについて保護者及び担当職員へアドバイスを行いました。また、保護者及び訪問先へアンケートを取り、職場内ミーティングを実施しホームページ上で自己評価の公表も行いました。	利用者7人 (小学校6人 保育園1人 いずれも市外)	A		幼児保育課（高砂児童学園）	保育所や小学校等の中で自分らしく過ごしながら、集団生活を送ることができるよう、保護者からの依頼により訪問し、個々の発達の特性に配慮する点などについて保護者及び担当職員へアドバイスを行っていきます。		幼児保育課（高砂児童学園）
42207	障がい児保育事業の充実	児童の発達段階に応じて、障がい加配保育士を継続的に配置し、就労する保護者の支援を行います。	児童の発達段階に応じて、障がい加配保育士を継続的に配置し、就労する保護者の支援を行います。	児童の発達段階に応じて、障がい加配保育士を配置し、就労する保護者に対して支援を行いました。	22人配置	A		幼児保育課	児童の発達段階に応じて、障がい加配保育士を継続的に配置し、就労する保護者の支援を行います。		幼児保育課
42208	医療的ケア児等への支援	認定こども園等において、医療的ケア児の対応や日常的な園児の健康管理・衛生管理等の専門的な対応を行うため、必要な人員配置を検討します。	認定こども園等において、医療的ケア児の対応や日常的な園児の健康管理・衛生管理等の専門的な対応を行うため、必要な人員配置を検討します。	看護師の配置を行いました。	1人配置	A		幼児保育課	認定こども園等において、医療的ケア児の対応や日常的な園児の健康管理・衛生管理等の専門的な対応を行うため、必要な人員配置を検討します。		幼児保育課
42209	特別支援教育の推進	支援を必要としている児童・生徒に対して、スクールアシスタント・介助員・学校看護師を配置します。また、インクルーシブ教育を推進します。	スクールアシスタント・介助員・学校看護師を配置し、個々の児童生徒の特性に応じた支援を行います。また、インクルーシブ教育の理解啓発に努めます。	スクールアシスタント・介助員・学校看護師を配置し、個々の児童生徒の特性に応じた支援を行いました。また、インクルーシブ教育の理解啓発に努めました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	支援を必要としている児童・生徒に対して、スクールアシスタント・介助員・学校看護師を配置します。また、インクルーシブ教育を担当者会などで推進します。		学校教育課
42210	児童発達支援センターの充実	言語・知的面に療育支援の必要なこどもに、日常生活における基本的動作の向上、コミュニケーションや表現力、及び豊かな情操の獲得、集団生活への適応のための通所支援やその家族の相談・助言を併せて行うなど、地域の中核的な療育支援施設として児童発達支援の充実を図ります。	児童発達支援に関するこども支援、保護者支援、保育者支援を実施し、各機関との連携を重要視し、こども達が取り残されることなく適切な支援を受け、地域で育つよう児童発達支援センターとして地域の特別支援の中核的役割を担います。	児童発達支援センターとして①児童発達支援②相談事業③保育所等訪問事業の3つの機能を果たしました。3つのオリジナルの事業の新体制も整え取り組みました。また、7年度は創立60周年記念として研修会の企画・運営を開催し本園の歴史を知っていただき、これからの療育について学びの機会を提供することができました。	児童発達支援20人 相談支援152件 保育所等訪問支援7人 親子教室31回 オープンスクール2回	S		幼児保育課（高砂児童学園）	児童発達支援に関するこども支援、保護者支援、保育者支援を実施し、各機関との連携を重要視し、こども達が取り残されることなく適切な支援を受け、地域で育つよう児童発達支援センターとして地域の特別支援の中核的役割を担います。		幼児保育課（高砂児童学園）
42211	障害児通所支援等の支援	障害児福祉計画に基づき、障がいのある児童が個々の状況に応じた支援を受けることができるよう、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援等の支給を行います。	障害児福祉計画に基づき、障がいのある児童個々の状況に応じた支援を受けることができるよう、児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援等を支給します。	障害児福祉計画に基づき、障がいのある児童個々の状況に応じた支援を受けることができるよう、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問等を支給しました。	延べ8,159人	A		障がい福祉課	障害児福祉計画に基づき、障がいのある児童個々の状況に応じた支援を受けることができるよう、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問等を支給します。		障がい福祉課
42212	その他の障害福祉サービスの支給	障害福祉計画に基づき、障害福祉サービス（ホームヘルプ、ショートステイ）や地域生活支援事業（日常生活用具の給付や移動支援）を支給し、障がいのあるこどもを持つ家族の負担を軽減します。	障害福祉計画に基づき、ホームヘルプ、ショートステイ、日常生活用具の給付や移動支援など、障害福祉サービスや地域支援事業を実施し、障がいのあるこどもを持つ家族の負担を軽減します。	障害福祉計画に基づき、ホームヘルプ、ショートステイ、日常生活用具の給付や移動支援など、障害福祉サービスや地域支援事業を実施しました。	延べ4,335人	A		障がい福祉課	障害福祉計画に基づき、ホームヘルプ、ショートステイ、日常生活用具の給付や移動支援など、障害福祉サービスや地域支援事業を実施し、障がいのあるこどもを持つ家族の負担を軽減します。		障がい福祉課
42213	施設の改善・整備	障がいのあるこどもが利用しやすい環境に向けて、必要に応じて設備や施設の充実に図ります。	今後も必要に応じて施設を改修し、障がいのあるこどもが利用しやすい設備や施設の充実に図ります。	各小学校、中学校において児童・生徒の成長に合わせた机・椅子の改修、学習環境の改善のための修繕及び次年度入学予定の学校の教室の改修を行いました。	高砂小学校・荒井小学校・曽根小学校・米田西小学校・阿弥陀小学校・竜山中学校・宝殿中学校	A		教育総務課	今後も必要に応じて施設を改修し、障がいのあるこどもが利用しやすい設備や施設の充実に図ります。		教育総務課
42214	特別児童扶養手当の給付	身体または精神に障がいのある児童を養育している保護者に手当を給付します。	身体または精神に障がいのある児童を養育している保護者に手当を給付します。	身体または精神に障がいのある児童を養育している保護者に手当を給付しました。	受給者数 228人 対象児童 253人	A		子育て支援課	身体または精神に障がいのある児童を養育している保護者に手当を給付します。		子育て支援課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42215	障害児福祉手当等の給付	日常生活に常時介護を必要とする在宅障がい児等に手当を給付します。	日常生活に常時介護を必要とする在宅障がい児等に給付します。	日常生活に常時介護を必要とする在宅障がい児等に手当を給付しました。	12回47人	A		障がい福祉課	日常生活に常時介護を必要とする在宅障がい児等に手当を給付します。		障がい福祉課
42216	障害者医療費の助成	重度障がい児を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行います。	前年度と同様、重度障がい者を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行います。	重度障害者を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行いました。	1,261人	A		国保年金課	前年度と同様、重度障がい者を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行います。（7月以降は、国公費負担医療と福祉医療の併用を開始します。）		国保年金課
42217	育成医療費の給付	18歳未満の身体障がい児が、その障害を除去または軽減し生活能力を得るための治療に要する医療の給付を行います。	18歳未満の身体障がい児が、その障害を除去又は軽減し生活能力を得るための治療に要する医療の給付を行います。	相談があれば制度について案内します。	0件	A		障がい福祉課	18歳未満の身体障がい児が、その障害を除去又は軽減し生活能力を得るための治療に要する医療の給付を行います。		障がい福祉課
42301	児童虐待の発生予防に関する啓発	児童の保護者や児童向けに児童虐待に関するリーフレットの配布や地域の方々向けに出前講座を開催します。また、虐待防止推進月間に啓発グッズを配布する等、虐待発生の予防に関する啓発活動に努めます。保育士や学校教諭を対象に研修会を行い、児童虐待発生時の対応力向上を図り、関係機関との連携強化に努めます。	児童の保護者や児童向けに児童虐待に関するリーフレットの配布や地域の方々向けに出前講座を開催します。また、虐待防止推進月間に啓発グッズを配布する等、虐待発生の予防に関する啓発活動に努めます。保育士や学校教諭を対象に研修会を行い、児童虐待発生時の対応力向上を図り、関係機関との連携強化に努めます。	児童の保護者や児童向けに児童虐待に関するリーフレットの配布や地域の方々向けに出前講座を開催しました。また、虐待防止推進月間に啓発グッズを配布する等、虐待発生の予防に関する啓発活動に努めました。保育士や学校教諭を対象に研修会を行い、児童虐待発生時の対応力向上を図り、関係機関との連携強化しました。	児童虐待対応研修会 学校職員向け1回開催 認定こども園等職員向け1回開催	A		こども窓口課	児童の保護者や児童向けに児童虐待に関するリーフレットの配布や地域の方々向けに出前講座を開催します。また、虐待防止推進月間に啓発グッズを配布する等、虐待発生の予防に関する啓発活動に努めます。保育士や学校教諭を対象に研修会を行い、児童虐待発生時の対応力向上を図り、関係機関との連携強化に努めます。		こどもまどぐち課
42302	育児不安を軽減する相談支援や仲間づくりの推進	つどいの広場や遊びのキャラバンを実施し、遊びの提供や子育てについて話し合える場を設け、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消を図ります。	つどいの広場や遊びのキャラバンを実施し、遊びの提供や子育てについて話し合える場を設け、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消を図ります。	各子育て支援センターにおいて、つどいの広場を開設し、地域交流センター等に出向き地域DEつどいを実施しました。集会所、子育て支援センターで、遊びのキャラバンを実施するなど、遊びの提供をしながら子育て家庭の育児不安の解消を図りました。	つどいの広場 高砂月・木 西部水・金 計44回1,128人 地域DEつどい月5回 53回（3回中止）・里 帰り編1回計53回 893人 遊びのキャラバン計5 回87人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	つどいの広場や遊びのキャラバンを実施し、遊びの提供や子育てについて話し合える場を設け、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消を図ります。		子育て支援課（子育て支援センター）
42303	養育支援訪問事業の実施	支援が特に必要と認められる妊婦や乳幼児健診等で育児不安が高く、養育上の問題を抱える家庭に対し、保健師、助産師が訪問し、相談、助言等の養育支援（専門的支援）を行います。	乳幼児健診等で育児不安が高く、養育上の問題を抱える家庭に対し、保健師等が訪問し、相談、助言等の養育支援（専門的支援）を行います。	支援が特に必要と認められる妊婦や乳幼児健診等で育児不安が高く、養育上の問題を抱える家庭に対し、保健師が訪問し、相談、助言等の養育支援を行うこと（専門的支援）により児童虐待の発生を予防しました。	72件	A	○	健康増進課	乳幼児健診等で育児不安が高く、養育上の問題を抱える家庭に対し、保健師等が訪問し、相談、助言等の養育支援（専門的支援）を行います。	○	こどもまどぐち課
			—	—	—	—	○	こども窓口課	支援が特に必要と認められる妊婦や乳幼児健診等で育児不安が高く、養育上の問題を抱える家庭に対し、保健師、助産師が訪問し、相談、助言等の養育支援（専門的支援）を行います。	○	こどもまどぐち課
42304	要保護児童対策地域協議会の運営	関係機関と密接な連携のもと、要保護児童対策地域協議会の効率的な運営を図り、児童虐待の予防、早期発見に努めます。児童虐待防止のため関係機関と密接な連携を図るとともに、要保護児童ケース等については中央こども家庭センターと連携を図ります。また、警察との情報共有の強化に努めます。	関係機関と密接な連携のもと、要保護児童対策地域協議会の効率的な運営を図り、児童虐待の予防、早期発見に努めます。児童虐待防止のため関係機関と密接な連携を図るとともに、要保護児童ケース等については中央こども家庭センターと連携を図ります。また、警察との情報共有の強化に努めます。	関係機関と密接な連携のもと、要保護児童対策地域協議会の効率的な運営を図り、児童虐待の予防、早期発見に努めました。児童虐待防止のため関係機関と密接な連携を図るとともに、要保護児童ケース等については中央こども家庭センターと連携をしました。	代表者会 1回 実務者会 4回 個別ケース会議 24回 乳幼児部会 12回	A		こども窓口課	関係機関と密接な連携のもと、要保護児童対策地域協議会の効率的な運営を図り、児童虐待の予防、早期発見に努めます。児童虐待防止のため関係機関と密接な連携を図るとともに、要保護児童ケース等については中央こども家庭センターと連携を図ります。また、警察との情報共有の強化に努めます。		こどもまどぐち課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42305	被虐待児童のケアと立ち直り支援	中央こども家庭センターでの家庭復帰等評価委員会に参加し、親子の再統合に向け、中央こども家庭センターと連携して被虐待児童のケアを図ります。また、家庭復帰後の支援体制を確実なものとするため、施設入所中から保護者や児童と支援関係の構築に努めます。	中央こども家庭センターでの家庭復帰等評価委員会に参加し、親子の再統合に向け、中央こども家庭センターと連携して被虐待児童のケアを図ります。また、家庭復帰後の支援体制を確実なものとするため、施設入所中から保護者や児童と支援関係の構築に努めます。	中央こども家庭センターでの家庭復帰等評価委員会に参加し、親子の再統合に向け、中央こども家庭センターと連携して被虐待児童のケアを図りました。また、家庭復帰後の支援体制を確実なものとするため、施設入所中から保護者や児童と支援関係の構築に努めました。	－	A		こども窓口課	中央こども家庭センターでの家庭復帰等評価委員会に参加し、親子の再統合に向け、中央こども家庭センターと連携して被虐待児童のケアを図ります。また、家庭復帰後の支援体制を確実なものとするため、施設入所中から保護者や児童と支援関係の構築に努めます。		こどもまどぐち課
42306	児童養護施設及び関係機関との連携・調整	家庭において養育が困難なこどもを保護・養育するとともに、地域の子育て支援機能を担う児童養護施設及び関係機関との連携・調整に努めます。	家庭において養育が困難なこどもを保護・養育するとともに、地域の子育て支援機能を担う児童養護施設及び関係機関との連携・調整に努めます。	家庭において養育が困難なこどもを保護・養育するとともに、地域の子育て支援機能を担う児童養護施設及び関係機関との連携をしました。	－	A		こども窓口課	家庭において養育が困難なこどもを保護・養育するとともに、地域の子育て支援機能を担う児童養護施設及び関係機関との連携・調整に努めます。		こどもまどぐち課
42401	いじめへの対応の充実	「悩み相談シート」や「生活アンケート」を活用して早期発見・早期対応に努めるとともに、「いじめ防止基本方針」に従って、いじめ防止対策を推進します。	「悩み相談シート」「生活アンケート」により、いじめの早期発見、早期対応に努めるとともに、「いじめ防止基本方針」に則り、教育活動全体の中で、いじめ防止対策を推進します。	「悩み相談シート」「生活アンケート」により、いじめの早期発見、早期対応に努めるとともに、「いじめ防止基本方針」に則り、情報モラル教育や道徳・人権教育はもとより教育活動全体の中で、いじめ防止対策を推進しました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課（青少年センター）	「悩み相談シート」「生活アンケート」により、いじめの早期発見、早期対応に努めるとともに、「いじめ防止基本方針」に則り、教育活動全体の中で、いじめ防止対策を推進します。		学校教育課（青少年センター）
42402	不登校対策の充実	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援センター、関係機関が連携して、不登校の未然防止、早期発見・早期対応に努め、児童生徒の社会的自立に向けた支援を行います。	教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援センター、関係機関等が連携して個に応じた支援を行い、不登校の未然防止、早期発見・早期対応及び将来の社会的自立の支援に努めます。	教職員、不登校児童生徒支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援センター、関係機関等が連携して個に応じた支援を行い、不登校の未然防止、早期発見・早期対応及び将来の社会的自立の支援に努めました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援センター、関係機関等が連携して個に応じた支援を行い、不登校の未然防止、早期発見・早期対応及び将来の社会的自立の支援に努めます。		学校教育課
42403	ひきこもり等に関する支援の推進	ひきこもり等の困難を抱える若者やその家族が孤立せずに、早期の適切な支援につながるよう、地域への理解促進・意識啓発に取り組むとともに、関係機関との連携強化を図りながら支援を行います。	福祉総合相談センター内「だれでも立ち寄りステーション」で、ひきこもりの状態にある人や生きづらさを抱える人へ、社会とのつながりをつくるための地域づくり・参加支援事業を実施します。	福祉総合相談センター内「だれでも立ち寄りステーション」で、地域づくり事業の「おしゃべり会」を実施しました。参加支援事業の「ちょいワーク」を実施しました。	おしゃべり会開催回数/41回 延べ参加人数/247人 ちょいワーク開催回数/41回 登録者数/16人	A		地域福祉課	福祉総合相談センター内「だれでも立ち寄りステーション」で、ひきこもりの状態にある人や生きづらさを抱える人へ、社会とのつながりをつくるための地域づくり・参加支援事業を実施します。		地域福祉課
42404	教育支援センター	精神的・身体的等理由で「学校に行きたくても行けない」児童・生徒を対象に、より良い生活習慣を身につけさせるとともに、基礎学力の定着を支援しながら、児童・生徒の社会的な自立をめざします。	不登校状態にある児童生徒の、規則正しい生活リズムの再構築、基礎学力の定着、社会性の伸長を支援し、学校復帰及び将来の社会的自立を目指した取組を推進します。	不登校状態にある児童生徒の、規則正しい生活リズムの再構築、基礎学力の定着、社会性の伸長を支援し、学校復帰及び将来の社会的自立を目指した取組を推進しました。	教育支援センターで、53人の児童生徒を支援	A		学校教育課	不登校状態にある児童生徒の、規則正しい生活リズムの再構築、基礎学力の定着、社会性の伸長を支援し、学校復帰及び将来の社会的自立を目指した取組を推進します。		学校教育課
42405	地域若者サポートステーション（あかし若者サポートステーション／サテライト播磨〔加古川〕）との連携	地域若者サポートステーションと連携し、働くことについて様々な悩みを抱えている若者未就労者を対象に、社会参加・就労へと導くため、キャリアカウンセリングを中心とした就労プログラム（セミナー、職場体験等）により、個々の置かれた状況に応じて、個別的、継続的に支援を行います。	地域若者サポートステーションと連携し、働くことについて様々な悩みを抱えている若者未就労者を対象に、社会参加・就労へと導くため、キャリアカウンセリングを中心とした就労プログラム（セミナー、職場体験等）により、個々の置かれた状況に応じて、個別的、継続的に支援を行います。	あかし若者サポートステーションと連携し、キャリアカウンセリングを中心とした就労プログラム（セミナー、職場体験等）により、個々の置かれた状況に応じて、個別的、継続的に支援を行いました。	・セミナー&相談9回開催 ・若者就労相談24回開催	A		産業振興課	地域若者サポートステーションと連携し、働くことについて様々な悩みを抱えている若者未就労者を対象に、社会参加・就労へと導くため、キャリアカウンセリングを中心とした就労プログラム（セミナー、職場体験等）により、個々の置かれた状況に応じて、個別的、継続的に支援を行います。		商工労働課
42501	ヤングケアラーの周知の推進	関係機関の職員を対象に研修を実施し、ヤングケアラーに関する問題意識を喚起し理解促進を図ることで、早期の介入、支援につながるよう取り組みます。	関係機関の職員を対象に研修を実施し、ヤングケアラーに関する問題意識を喚起し理解促進を図ることで、早期の介入、支援につながるよう取り組みます。	関係機関の職員を対象に研修を実施し、ヤングケアラーに関する問題意識を喚起し理解促進を図ることで、早期の介入、支援につながるよう取り組みました。	ヤングケアラー研修会（学校職員対象）1回開催	A		こども窓口課	関係機関の職員を対象に研修を実施し、ヤングケアラーに関する問題意識を喚起し理解促進を図ることで、早期の介入、支援につながるよう取り組みます。		こどもまどぐち課
42502	子育て世帯訪問支援事業	家事・育児に関して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラーなどがある家庭をヘルパーが訪問し、家事、育児などの支援を行います。	家事・育児に関して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラーなどがある家庭をヘルパーが訪問し、家事、育児などの支援を行います。	家事・育児に関して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦をヘルパーが訪問し、家事、育児などの支援を行いました。	利用家庭数8世帯 利用日数延べ239時間	A		こども窓口課	家事・育児に関して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラーなどがある家庭をヘルパーが訪問し、家事、育児などの支援を行います。		こどもまどぐち課
42503	相談窓口の充実	ホームページ等での相談窓口の周知や、庁内関係部署との連携を通して相談窓口の充実を図ります。	ホームページ等での相談窓口の周知や、庁内関係部署との連携を通して相談窓口の充実を図ります。	ホームページ等での相談窓口の周知や、庁内関係部署との連携を通して相談窓口の充実を図りました。	－	A		こども窓口課	ホームページ等での相談窓口の周知や、庁内関係部署との連携を通して相談窓口の充実を図ります。		こどもまどぐち課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42601	児童扶養手当に関する情報提供及び給付	ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当制度に関する情報提供、申請手続きの周知を行い、手当を支給します。	ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当制度に関する情報提供、申請手続きの周知を行い、手当を支給します。	ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当制度に関する情報提供、申請手続きの周知を行い、手当を支給しました。	児童扶養手当受給資格者数 830人	A		子育て支援課	ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当制度に関する情報提供、申請手続きの周知を行い、手当を支給します。		子育て支援課
42602	各種情報提供の充実	自立支援制度等のひとり親家庭等に関する情報をホームページ、広報等で情報提供するとともに、ハローワーク等と連携して開催する就労支援のための個別相談会や自立支援セミナーでも周知していきます。また、「ひとり親家庭のためのリーフレット」を作成・配布し、支援制度の周知や活用の推進を図ります。	ホームページ、広報等で情報提供するとともに、児童扶養手当現況届の案内発送までに、パンフレットを郵送し周知に努めます。8月にハローワークと合同で「就活応援会」、「ひとり親のための夜間相談会」を実施し情報提供に努めます。また、ひとり親家庭の方への有利な情報をわかりやすくまとめた「ひとり親家庭のためのライフガイド」と離婚時のひとり親家庭のところに目を向けてもらうため、「離婚時の子どものところと親のところ」を児童扶養手当申請時に配布し支援制度の周知、活用の推進、生活の安定を図ります。	ホームページ、広報等で情報提供するとともに、児童扶養手当現況届の案内発送までに、パンフレットを郵送し周知に努めました。8月にハローワークと合同で「就活応援会」、「ひとり親のための夜間相談会」を実施し情報提供に努めました。また、ひとり親家庭の方への有利な情報をわかりやすくまとめた「ひとり親家庭のためのライフガイド」と離婚時のひとり親家庭のところに目を向けてもらうため、「離婚時の子どものところと親のところ」を児童扶養手当申請時に配布し支援制度の周知、活用の推進、生活の安定を図りました。	就活応援会 参加人数 3人 夜間相談会 参加者人数 5人	A		子育て支援課	ホームページ、広報等で情報提供するとともに、児童扶養手当現況届の案内発送までに、パンフレットを郵送し周知に努めます。8月にハローワークと合同で「就活応援会」、「ひとり親のための夜間相談会」を実施し情報提供に努めます。また、ひとり親家庭の方への有利な情報をわかりやすくまとめた「ひとり親家庭のためのライフガイド」と離婚時のひとり親家庭のところに目を向けてもらうため、「離婚時の子どものところと親のところ」を児童扶養手当申請時に配布し支援制度の周知、活用の推進、生活の安定を図ります。		子育て支援課
42603	母子父子自立支援員等による相談の充実	母子父子自立支援員が、ひとり親家庭等を対象に、生活上の悩みや就業、貸付等についての相談を対面やオンラインで伺い、関係機関と連携しながら情報提供やアドバイスします。また、研修等を通じて母子自立支援員の資質の向上を図ります。	個々の状況やニーズに対応し、相談を行います。また、仕事で日中來所出来ない方に対し、夜間相談を行います。また、児童扶養手当現況届手続き時にひとり親家庭相談啓発物品を配布します。	8月の「就活応援会」「夜間相談会」の開催にあたり、制度の案内を送付したり、相談時には事前相談を行うなど、資格取得の希望者を把握し、制度の周知を図りました。また、児童扶養手当現況届提出者に対し、ひとり親家庭相談啓発物品を配布しました。	相談件数 896件 夜間相談 5件	A		子育て支援課	個々の状況やニーズに対応し、相談を行います。また、仕事で日中來所出来ないものに対し、夜間相談を行います。また、児童扶養手当現況届手続き時にひとり親家庭相談啓発物品を配布します。		子育て支援課
42604	関係機関との連携強化	相談内容により庁内の関係機関はもとより、他市、高砂警察、女性家庭センター、ハローワークなどの関係機関との連携強化を図り、相談に応じます。	庁内の関係機関、他市、高砂警察、ハローワーク等、相談ケースにより他機関と連携を図り相談に応じます。	庁内の関係機関はもとより、他市、高砂警察、ハローワーク等、相談ケースにより他機関と連携を図り相談に応じました。	－	A		子育て支援課	庁内の関係機関はもとより、他市、高砂警察、ハローワーク等、相談ケースにより他機関と連携を図り相談に応じます。		子育て支援課
42605	母子父子自立支援プログラム策定事業	プログラム策定者の個々の状況やニーズに応じ、ハローワークと連携し、きめ細やかで継続的な自立・就業支援を推進します。	児童扶養手当申請時、無職の方については母子父子自立支援員に繋ぎ、担当者との連携により、プログラムを策定します。個々の状況やニーズに応じた各種情報を提供し、就労相談及び就労継続のための支援を行います。	児童扶養手当申請時、無職の者については母子父子自立支援員に繋ぎ、担当者との連携により、プログラムを策定しました。個々の状況やニーズに応じた各種情報を提供し、就労相談及び就労継続のための支援を行いました。また、児童扶養手当現況届の結果に制度の周知を目的としたチラシを同封し、相談者以外への周知にも努めました。	プログラム策定 13件 新規就職 5件	A		子育て支援課	児童扶養手当申請時、無職の者については母子父子自立支援員に繋ぎ、担当者との連携により、プログラムを策定します。個々の状況やニーズに応じた各種情報を提供し、就労相談及び就労継続のための支援を行います。		子育て支援課
42606	高等職業訓練促進給付金等事業の推進	ひとり親家庭の父母の就業に有利な資格を取得するため6か月以上の養成機関で修学する場合、就業（育児）と修学の両立が困難な場合に、修学中の一定期間、給付金を支給し、生活の経済的負担の軽減を図り、安定した就業に結びつくための支援の拡充を行います。	8月の「就活応援会」「夜間相談会」の開催にあたり、制度の案内を送付したり、相談時には事前相談を行うなど、資格取得の希望者を把握し、制度の周知を図ります。	8月の「就活応援会」「夜間相談会」の開催にあたり、制度の案内を送付したり、相談時には事前相談を行うなど、資格取得の希望者を把握し、制度の周知を図りました。また、児童扶養手当現況届の結果に制度の周知を目的としたチラシを同封し、相談者以外への周知にも努めました。	高等職業訓練促進給付金 3人	A		子育て支援課	8月の「就活応援会」「夜間相談会」の開催にあたり、制度の案内を送付したり、相談時には事前相談を行うなど、資格取得の希望者を把握し、制度の周知を図ります。		子育て支援課
42607	自立支援教育訓練給付金事業の推進	ひとり親家庭の父母を対象に、就業促進と自立支援を目的として、就業に必要な資格を取得するための教育訓練講座を修了した者に対して、受講料の一部を支給します。	資格取得やスキルアップを目指す方に対し、能力開発の取組を積極的に行います。	転職希望者やスキルアップ、資格取得を目指す方の相談に応じ、制度の周知を行い、能力開発の取組を積極的に行いました。また、児童扶養手当現況届の結果に制度の周知を目的としたチラシを同封し、相談者以外への周知にも努めました。	教育訓練給付金 0人	A		子育て支援課	資格取得やスキルアップを目指す者に対し、能力開発の取組を積極的に行います。		子育て支援課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42608	就活応援会、夜間相談会の実施	ひとり親家庭等において、就職・転職希望、就業に不安を持つ者等を対象に、ハローワークと連携し、個別相談会を開催し、就業・自立支援制度に関する基礎知識の習得など就業にかかる支援を実施します。また、夜間相談会を実施し、個々のニーズにあった相談に応じます。	児童扶養手当現況届集中受付期間中に、ハローワークと合同で「就活応援会」を行います。 また、「ひとり親のための夜間相談会」において個別に就労に関する相談を行います。	児童扶養手当現況届受付期間中に、ハローワークと合同で「就活応援会」を行いました。 「ひとり親のための夜間相談会」において個々に就労に関する相談を行いました。	就活応援会参加人数 3人 夜間相談会参加者人数 5人	A		子育て支援課	児童扶養手当現況届集中受付期間中に、ハローワークと合同で「就活応援会」を行います。 また、「ひとり親のための夜間相談会」において個々に就労に関する相談を行います。		子育て支援課
42609	高砂市ひとり親家庭等普通免許等取得費助成事業	ひとり親家庭の父母等を対象に、就業の際に有利である普通免許等を取得するのに要した費用の一部を助成します。	自動車免許を取得することにより、安定した就職に結びつくよう、周知・啓発に努めます。	自動車免許を取得することにより、安定した就職に結びつくよう情報提供を行い、児童扶養手当現況届の結果に制度の周知を目的としたチラシを同封することで、相談者以外への周知を図りました。	普通免許等取得助成事業 0人	A		子育て支援課	自動車免許を取得することにより、安定した就職に結びつくよう、周知・啓発に努めます。		子育て支援課
42610	高砂市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	ひとり親家庭の父母及びひとり親家庭の児童を対象に、より良い条件で就職や転職をするために高等学校卒業程度認定試験の合格をめざす場合、その学び直しを支援することを目的に給付金を支給します。	より良い条件で就職、転職ができるよう高卒認定試験の合格を目指す方に対し、制度の周知・啓発に努めます。	より良い条件で就職、転職ができるよう高卒認定試験の合格を目指す方に対し、制度の情報提供を行い、児童扶養手当現況届の結果に制度の周知を目的としたチラシを同封することで、相談者以外への周知を図りました。	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人	A		子育て支援課	より良い条件で就職、転職ができるよう高卒認定試験の合格を目指すものに対し、制度の周知・啓発に努めます。		子育て支援課
42611	各種資格取得支援事業	ひとり親家庭の父母を対象に、ハローワークとの連携による求職者支援訓練、職業訓練の受講勧奨をし、就業に有利な技能等の取得のための支援を行います。	8月の「就活応援会」でハローワーク加古川に職員の派遣依頼をするなど、各種訓練の情報提供や受講勧奨を行います。	ハローワーク加古川に職員派遣を依頼し「就活応援会」を実施するなど、各種訓練の情報提供や受講勧奨を行いました。	ハローワーク訓練参加勧奨 3人	A		子育て支援課	8月の「就活応援会」でハローワーク加古川に職員の派遣依頼をするなど、各種訓練の情報提供や受講勧奨を行います。		子育て支援課
42612	ひとり親家庭等日常生活支援事業	ひとり親家庭において、修業・修学等の自立支援のための活動や、病気等により、日常生活を営むうえで家事支援が必要な家庭に対し家庭生活支援員を派遣します。	日常生活を営むうえで家事支援が必要な家庭に対し、家庭生活支援員を派遣します。	日常生活を営むうえで家事支援が必要な家庭に対し、家庭生活支援員を派遣しました。 家庭児童相談員とも連携し、こどもを養育するに伴い、家事支援が必要である家庭を支援しました。	利用者 4人 利用時間 211時間	A		子育て支援課	日常生活を営むうえで家事支援が必要な家庭に対し、家庭生活支援員を派遣します。		子育て支援課
42613	ひとり親世帯のこどもの学習・生活支援	ひとり親世帯のこどもを対象とする学習支援の事例収集・研究を行い、実施に向けた体制を整えます。	ひとり親世帯のこどもを対象とする学習支援を実施している近隣市町の事例を収集し、既存の類似制度と共存した実施体制を整えます。	ひとり親世帯のこどもを対象とする学習支援を実施している近隣市町の事例を収集し、既存の類似制度と共存した実施体制を整え、令和8年度事業開始に向けて準備を進めた。	－	A		子育て支援課	ひとり親家庭等こどもの学習・生活支援事業を7月より開始します。 学習教室形式の少人数授業で、お子さまの習熟状況に合わせて学習習慣や基礎学力の定着を図ります。 また、保護者の皆さまやお子さまの勉強・生活に関する相談を受け、必要な情報提供を含む支援を行います。		子育て支援課
42614	養育費確保と親子交流の推進	養育費確保、親子交流の啓発に努め、相談時にパンフレット等を配布するなど、情報提供を積極的に行います。	児童扶養手当申請時やひとり親家庭相談の際にパンフレットを手渡し、養育費確保や親子交流の周知を行います。 また、必要に応じて法律相談に繋がります。	8月の「就活応援会」「夜間相談会」の開催にあたり、制度の案内を送付したり、相談時には事前相談を行うなど、資格取得の希望者を把握し、制度の周知を図りました。	－	A		子育て支援課	児童扶養手当申請時やひとり親家庭相談の際にパンフレットを手渡し、養育費確保のための周知を行います。 また、必要に応じて法律相談に繋がります。		子育て支援課
42615	母子・父子家庭医療費助成	ひとり親家庭の児童（18歳到達後最初の年度末まで。高等学校等に在学中の児童については20歳の誕生日の末日まで）とその児童を養育する母（父）等の保険適用にかかる自己負担分の一部を助成し、費用負担を軽減します。	前年度と同様、母子（父子）家庭の母（父）及びその児童、並びに遺児を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行います。	母子（父子）家庭の母（父）及びその児童、並びに遺児を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行いました。	257人	A		国保年金課	前年度と同様、母子（父子）家庭の母（父）及びその児童、並びに遺児を対象に、医療費に係る一部負担金の助成を行います。（7月以降は、国公費負担医療と福祉医療の併用を開始します。）		国保年金課
42616	母子父子寡婦福祉資金貸付金	母子家庭、父子家庭及び寡婦の生活安定とそのこどもの福祉の向上を図るために、無利子または低利で各種貸付を行う母子父子寡婦福祉資金貸付制度に関する情報提供を行います。	ひとり親家庭の児童の就学支度資金・修学資金等の貸付金について相談及び情報提供を行います。	ひとり親家庭の児童の就学支度資金・修学資金やひとり親家庭の母の技能習得資金等の貸付金について相談及び情報提供を行いました。	貸付申請件数 10件	A		子育て支援課	ひとり親家庭の児童の就学支度資金・修学資金等の貸付金について相談及び情報提供を行います。		子育て支援課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42617	公営住宅優先入居の情報提供	県営住宅の募集の情報提供を積極的に行うとともに、優先入居における配慮について関係機関に働きかけます。また、市営住宅の建替え時期に母子家庭等の優先入居について検討します。	県営住宅入居申込案内書を本庁受付、各地域交流センター、市民サービスコーナー及び生活福祉課窓口で配布し、情報提供を積極的にを行います。	県営住宅入居申込案内書を本庁受付、各地域交流センター、市民サービスコーナー及び生活福祉課窓口で配布し、情報提供を積極的に行いました。	毎月	A		土木総務課	県営住宅入居申込案内書を本庁受付、各地域交流センター、市民サービスコーナー及び生活福祉課窓口で配布し、情報提供を積極的に行います。		土木総務課
42701	外国人幼児等への支援・配慮	国際化の進展に伴い、海外から帰国した幼児や外国人幼児、両親が国際結婚している幼児などに対して、適切な支援・配慮を行います。	国際化の進展に伴い、海外から帰国した幼児や外国人幼児、両親が国際結婚している幼児などに対して、適切な支援・配慮を行います。	国際化の進展に伴い、海外から帰国した幼児や外国人幼児、両親が国際結婚の幼児などに対して、適切な支援・配慮を行いました。	－	A		幼児保育課	国際化の進展に伴い、海外から帰国した幼児や外国人幼児、両親が国際結婚している幼児などに対して、適切な支援・配慮を行います。		幼児保育課
42702	外国人児童生徒等への支援	必要に応じて外国人児童生徒等サポート員を配置しながら、すべての教育活動の中で外国人児童生徒の自尊感情を促すとともに、自己実現が図れるように支援します。	家庭・学校・国際交流協会と連携を図りながら、外国人児童生徒等サポート員を迅速に派遣し、全ての教育活動の中で自尊感情を促すとともに、自己の実現が図れるよう支援します。	外国人児童生徒等サポート員を迅速に派遣し、定期的にケース会議を開き、家庭・学校・国際交流協会と連携を図りながら、個に応じた支援を実施し、自尊感情の向上につなげることができました。	小学校3校・中学校1校の6名に派遣	A		学校教育課	家庭・学校・国際交流協会と連携を図りながら、外国人児童生徒等サポート員を迅速に派遣し、全ての教育活動の中で自尊感情を促すとともに、自己の実現が図れるよう支援します。		学校教育課
42703	外国人児童生徒等の家族への支援	高砂市に在住している外国人家庭に対し、家族が地域で孤立しないように日常生活に必要な日本語を学べる日本語教室へ参加できるよう支援します。	日本語教室を実施します。 毎週火曜日午後1時30分-3時 毎週水曜日午後7時-8時30分	日本語教室を実施しました。 毎週火曜日午後1時30分-3時 毎週水曜日午後7時-8時30分	火曜日学習者 11人 水曜日学習者 38人	A		文化スポーツ課 （国際交流協会）	日本語教室を実施します。 毎週火曜日午後1時30分-3時 毎週水曜日午後7時-8時30分		文化振興課 （国際交流）
42704	外国人ママ子育てサークル	外国人の子育て家庭への支援として、日本人の子育て家庭との交流を行います。	就学前外国人親子が孤立しないよう、一緒に人形劇を鑑賞し日本人親子との交流をします。	インターナショナルママ友を作ろうを実施しました。	親子 7組	A		文化スポーツ課 （国際交流協会）	就学前外国人親子が孤立しないよう、一緒に人形劇を鑑賞し日本人親子との交流をします。		文化振興課 （国際交流）
42801	S O S の出し方に関する教育	「心の健康の保持に係る教育」を実施するなどにより、児童生徒自身が心の危機に気づき、身近な信頼できる大人に相談できる力を培うとともに、児童生徒が安心してS O Sを出すことのできるよう、生活アンケートや悩み相談シートを活用し、教育相談体制の充実をはかります。	児童生徒自身が心の危機に気づき、身近な信頼できる大人に相談できる力を培うとともに、児童生徒が安心してS O Sを出すことのできるよう、生活アンケートや悩み相談シートを活用し、教育相談体制の充実をはかります。	児童生徒自身が心の危機に気づき、身近な信頼できる大人に相談できる力を培うとともに、児童生徒が安心してS O Sを出すことのできるよう、生活アンケートや悩み相談シートを活用し、教育相談体制の充実をはかりました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	児童生徒自身が心の危機に気づき、身近な信頼できる大人に相談できる力を培うとともに、児童生徒が安心してS O Sを出すことのできるよう、生活アンケートや悩み相談シートを活用し、教育相談体制の充実をはかります。		学校教育課
42802	情報モラル教育の推進	S N S やインターネット等に係るトラブルを防止するため、こどもの発達段階に応じ、情報を主体的に選択・活用できる能力の向上を図る教育を実施します。	S N S やインターネット等に係るトラブルを防止するため、こどもの発達段階に応じて、正確な情報を主体的に選択・活用できる能力の向上を図る教育を実施します。	各小中学校において、S N S やインターネット等に係るトラブルを防止するため、こどもの発達段階に応じて、正確な情報を主体的に選択・活用できる能力の向上を図る教育を実施しました。	全16小中学校で実施	A		学校教育課	S N S やインターネット等に係るトラブルを防止するため、ひょうごGIGAワークブックを活用するなど、こどもの発達段階に応じて、正確な情報を主体的に選択・活用できる能力の向上を図る教育を実施します。		学校教育課
42803	インターネット上の有害情報対策の推進	こどもがインターネット被害に遭ったり、巻き込まれたりすることのないよう、こどもが利用する携帯電話等には適切にフィルタリングを設定するよう、保護者へ啓発チラシの配布を行います。	こどもたちがインターネット被害に遭わないよう、こどもが利用する携帯電話等にはフィルタリングを保護者へ勧めるよう、携帯インターネット接続役務提供事業者に依頼を行います。	こどもたちがインターネット被害に遭わないように、こどもが利用する携帯電話等へは保護者にフィルタリングを勧めるよう、携帯インターネット接続役務提供事業者に依頼しました。	市内6事業者に依頼	A		学校教育課（青少年センター）	こどもたちがインターネット被害に遭わないよう、こどもが利用する携帯電話等にはフィルタリングを保護者へ勧めるよう、携帯インターネット接続役務提供事業者に依頼を行います。		学校教育課（青少年センター）
42804	非行防止啓発活動の推進	広報車による呼びかけやパトロール、広報「みちびき」の発行、広域街頭補導時に啓発資料の配布を行うなど、非行防止のための啓発に努めます。	広報車による呼びかけやパトロール、広報「みちびき」の発行、広域街頭補導活動等で啓発資料等の配布により、非行防止に向けた啓発活動に努めます。	広報車による呼びかけやパトロール、広報「みちびき」の発行、補導委員に啓発資料を配付する等、非行防止のための啓発活動に努めました。	広報車による広報 58回(啓発活動) 広報「みちびき」2回 発行	A		学校教育課（青少年センター）	広報車による呼びかけやパトロール、広報「みちびき」の発行、広域街頭補導活動等で啓発資料等の配布により、非行防止に向けた啓発活動に努めます。		学校教育課（青少年センター）
42805	青少年補導委員協議会活動の促進	各地区において、非行防止のために補導委員が定期的に巡回を実施するなど、活動の充実に努めます。また、補導委員の資質向上を図るため、計画的に研修会を実施します。	補導委員が非行防止のために、定期的に地域巡回を実施する等、補導活動の充実に努めます。また、補導委員の資質向上を図るため、効果的な研修会を実施します。	補導委員が非行防止のため、定期的に地域巡回を実施する等、積極的に補導活動に努めました。 また、補導委員の資質の向上を図るため、計画的に研修会を実施しました。	補導委員による巡回 1,462回 研修会 2回	A		学校教育課（青少年センター）	補導委員が非行防止のために、定期的に地域巡回を実施する等、補導活動の充実に努めます。また、補導委員の資質向上を図るため、効果的な研修会を実施します。		学校教育課（青少年センター）

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42806	学校・園における安全対策と危機管理体制の確立	不審者対策や安全教育について訓練も含め年間計画に位置づけ、計画的に実施します。また、緊急通報システムを活用し、防犯体制の充実を図ります。また、危機対応ハンドブックを活用した教職員の安全への意識向上を図ります。 防災対策として、火災、地震、津波等の災害を想定した避難訓練を実施し、防災意識向上を図ります。	—	—	—	—	○	教育総務課	—	○	教育総務課
			学校安全計画に基づき、計画的・系統的に安全教育を実施するとともに、危機対応ハンドブックを用いて教職員に安全への意識向上を図ります。	学校安全計画に基づき、計画的・系統的に安全教育を実施するとともに、危機対応ハンドブックを用いて教職員に安全への意識向上を図りました。 また、火災、地震、津波等の災害を想定した避難訓練を実施し、防災意識向上を図りました。	全16小中学校で実施	A	○	学校教育課	学校安全計画に基づき、計画的・系統的に安全教育を実施するとともに、危機対応ハンドブックを用いて教職員に安全への意識向上を図ります。 また、火災、地震、津波等の災害を想定した避難訓練を実施し、防災意識向上を図ります。	○	学校教育課
			不審者対策や安全教育について訓練も含め年間計画に位置づけ、計画的に実施します。また、緊急通報システムを活用し、防犯体制の充実を図ります。 防災対策として、火災、地震、津波等の災害を想定した避難訓練を実施し、防災意識向上を図ります。	不審者対策や安全教育について訓練も含め年間計画に位置づけ、計画的に実施しました。また、緊急通報システムを活用し、防犯体制の充実を図りました。 防災対策として、火災、地震、津波等の災害を想定した避難訓練を実施し、防災意識向上を図りました。	—	A	○	幼児保育課	不審者対策や安全教育について訓練も含め年間計画に位置づけ、計画的に実施します。また、緊急通報システムを活用し、防犯体制の充実を図ります。 防災対策として、火災、地震、津波等の災害を想定した避難訓練を実施し、防災意識向上を図ります。	○	幼児保育課
42807	防犯・防災出前講座の実施	こどもたちや教員の防犯・防災意識の向上を図る出前講座や、市民対象の防犯・防災対策の出前講座を実施します。	定期的な学校、園への立ち寄りや下校時の見守り活動を通じて、こどもたちや教職員の防犯意識の高揚を図ります。	定期的な学校、園への立ち寄りや下校時の見守り活動を通じて、こどもたちや教職員の防犯意識の高揚を図りました。	581回	A		危機管理室	定期的な学校、園への立ち寄りや下校時の見守り活動を通じて、こどもたちや教職員の防犯意識の高揚を図ります。		危機管理室
42808	不審者情報の提供	不審者情報を、学校・園にFAXで配信します。また、「見守りネット」登録者にはメールで情報を配信します。 「ひょうご防犯ネット」を通じて、登録者にメールで情報を配信します。今後は、登録者の拡大に努めます。	ひょうご防犯ネットへの加入促進活動を継続実施していきます。	定期的な学校、園への立ち寄りや下校時の見守り活動を通じて、こどもたちや教職員の防犯意識の高揚を図りました。	10回263人（防犯出前講座）	A	○	危機管理室	ひょうご防犯ネットへの加入促進活動を継続実施していきます。	○	危機管理室
			「ひょうご防犯ネット」等の不審者情報を、学校や園にFAXで配信したり、「見守りネット」登録者にも同じ内容の情報をメール配信し、注意喚起を促します。また、登録者の拡大にも努めていきます。	「ひょうご防犯ネット」や学校・園からの不審者情報を、学校・園へFAXで配信しました。 また、「見守りネット」登録者にもメールで情報を配信したり、登録者の増大に努めました。	不審者情報のFAX・メール15件配信	A	○	学校教育課（青少年センター）	「ひょうご防犯ネット」等の不審者情報を、学校や園にFAXで配信したり、「見守りネット」登録者にも同じ内容の情報をメール配信し、注意喚起を促します。また、登録者の拡大にも努めていきます。	○	学校教育課（青少年センター）
42809	こども見守り放送の実施	小学校低学年児童の下校時間に合わせ、防災無線を通じて音楽を流し、地域住民に下校の見守りを促します。	小学校低学年児童の下校時間に合わせ、防災無線を通じて音楽（月の沙漠）を流し、地域住民へ下校時における見守りを促しました。	小学校低学年児童の下校時間に合わせ、防災無線を通じて音楽（月の沙漠）を流し、地域住民へ下校時における見守りを促しました。	平日の午後2時30分に放送	A		学校教育課（青少年センター）	小学校低学年児童の下校時間に合わせ、防災無線を通じて音楽（月の沙漠）を流し、地域住民へ下校時における見守りを促しました。		学校教育課（青少年センター）
42810	パトロールの実施とこども110番の家の設置	こどもたちの安全を確保するため、こども110番の家の設置を行うとともに、公用車により、通学路及び認定こども園・保育所・学校周辺のパトロールを実施します。	こどもたちの安全・安心を図るため、こども110番の家の設置を進めるとともに、公用車による認定こども園・保育所・学校周辺及び通学路のパトロールを実施します。	こどもたちの安全・安心を図るため、公用車により、認定こども園・幼稚園・保育所・学校周辺及び通学路のパトロールを実施しました。	こども110番の家343件 公用車による巡回94回	A		学校教育課（青少年センター）	こどもたちの安全・安心を図るため、こども110番の家の設置を進めるとともに、公用車による認定こども園・保育所・学校周辺及び通学路のパトロールを実施します。		学校教育課（青少年センター）

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
42811	防犯灯の設置	要望等により、暗い通りや見通しのきかないところへの防犯灯の設置を行います。	地域住民からの要望により、暗い通りや見通しのきかないところに防犯灯を設置していきます。	地域住民の意見を聞きながら、暗い通りや見通しのきかないところに防犯灯を設置し、安全確保を図りました。	防犯灯 18箇所	A		道路公園課	地域住民からの要望により、暗い通りや見通しのきかないところに防犯灯を設置していきます。		道路公園課
42812	見守りカメラの運用	地域団体が行う見守り活動を見守りカメラの運用を通じて支援する取り組みを推進します。	高砂市地域見守り防犯カメラ設置補助事業を継続実施し、地域団体が行う見守り活動を防犯設備面から支援する取り組みを推進します。	高砂市地域見守り防犯カメラ設置補助事業を継続実施し、地域団体が行う見守り活動を防犯設備面から支援する取り組みを推進しました。 また、防犯出前講座を実施し、同事業に関する周知を行いました。	10回263人 （防犯出前講座）	A		危機管理室	高砂市地域見守り防犯カメラ設置補助事業を継続実施し、地域団体が行う見守り活動を防犯設備面から支援する取り組みを推進します。		危機管理室
42901	高砂市こども家庭相談センター結（ゆ）っくりん	妊娠や出産、こども・子育てに関する全般の相談や、虐待や貧困、ヤングケアラーなど困難を抱えたこどもに関する相談に対応します。また、相談内容に応じ、情報の提供、手続きのご案内や適切なサービス・支援機関へつなぎます。要保護児童対策地域協議会、児童相談所等の連携を強化し、相談体制の充実を図ります。	妊娠や出産、こども・子育てに関する全般の相談や、虐待や貧困、ヤングケアラーなど困難を抱えたこどもに関する相談に対応します。また、相談内容に応じ、情報の提供、手続きのご案内や適切なサービス・支援機関へつなぎます。要保護児童対策地域協議会、児童相談所等の連携を強化し、相談体制の充実を図ります。	妊娠や出産、こども・子育てに関する全般の相談や、虐待や貧困、ヤングケアラーなど困難を抱えたこどもに関する相談に対応します。また、相談内容に応じ、情報の提供、手続きのご案内や適切なサービス・支援機関へつなぎます。要保護児童対策地域協議会、児童相談所等の連携を強化し、相談体制の充実を図ります。	－	A		こども窓口課	妊娠や出産、こども・子育てに関する全般の相談や、虐待や貧困、ヤングケアラーなど困難を抱えたこどもに関する相談に対応します。また、相談内容に応じ、情報の提供、手続きのご案内や適切なサービス・支援機関へつなぎます。要保護児童対策地域協議会、児童相談所等の連携を強化し、相談体制の充実を図ります。		こどもまどぐち課
42902	青少年相談の充実	児童・生徒の暴力、非行、いじめ、不登校などに関する相談に応じ、関係機関との連携を密にして対応するよう相談体制の充実に努めます。	児童・生徒の暴力、非行、いじめ、不登校などに関する相談に応じ、関係機関との連携を密にして対応するよう、相談体制の充実に努めます。	児童生徒の暴力や非行、いじめ、子育てなどに関する相談に応じ、関係機関との連携を密にして対応するよう、相談体制の充実に努めました。	相談件数4件	A		学校教育課（青少年センター）	児童・生徒の暴力、非行、いじめ、不登校などに関する相談に応じ、関係機関との連携を密にして対応するよう、相談体制の充実に努めます。		学校教育課（青少年センター）
42903	利用者支援事業の充実	利用者支援事業を庁内で連携して実施し、相談体制の充実に努めます。また、利用者支援事業担当者連絡会を実施することにより、円滑な利用につなげます。	他課の利用者支援事業と連携して相談体制の充実に努めます。	利用者支援事業（特定型）において、他課と連携して相談体制の充実を図りました。	－	A	○	幼児保育課	他課の利用者支援事業と連携して相談体制の充実に努めます。	○	幼児保育課
			利用者支援事業を庁内で連携して実施し、相談体制の充実に努めます。	利用者支援事業を庁内で連携して実施し、相談体制の充実に努めました。	利用者支援連携会議1回開催	A	○	こども窓口課	利用者支援事業を庁内で連携して実施し、相談体制の充実に努めます。また、利用者支援事業担当者連絡会を実施することにより、円滑な利用につなげます。	○	こどもまどぐち課
			子育て世代同士のつながり場を提供することで、子育ての不安感や悩みの軽減を図ります。利用者支援員の資格をもった職員を配置し、子育て相談機関としての機能を強化します。	子育て世代同士のつながり場を提供することで、子育ての不安感や悩みの軽減を図りました。利用者支援員の資格をもった職員を配置し、子育て相談機関としての機能を強化しました。	連絡会議1回開催	A	○	子育て支援課（子育て支援センター）	子育て世代同士のつながり場を提供することで、子育ての不安感や悩みの軽減を図ります。利用者支援員の資格をもった職員を配置し、子育て相談機関としての機能を強化します。	○	子育て支援課（子育て支援センター）
42904	地域の子育て相談の充実	気軽に立ち寄り日常会話の延長で子育てに関する疑問や悩みを相談することができ、また、悩みを認識していない方が職員や他の利用者との関わりの中で自身の課題や悩みに気づくことができるなど、気軽に子育てに関する疑問や悩みを吐露できる場所の整備について、検討を進めます。	気軽に立ち寄り日常会話の延長で子育てに関する疑問や悩みを気軽に相談することができる場所の整備について、検討を進めます。	気軽に立ち寄り日常会話の延長で子育てに関する疑問や悩みを気軽に相談することができる場所の整備について検討を進め、子育て支援センター2か所に地域子育て相談機関（ほっと相談ルーム）を設置しました。	地域子育て相談機関2か所開所 子育て支援センターとの地域子育て相談機関連絡会 1回開催	A	○	こども窓口課	地域子育て相談機関を中学校区に1か所設置できるよう、検討を進めます。	○	こどもまどぐち課
			気軽に立ち寄り日常会話の延長で子育てに関する疑問や悩みを相談することができ、また、悩みを認識していない方が職員や他の利用者との関わりの中で自身の課題や悩みに気づくことができるなど、気軽に子育てに関する疑問や悩みを吐露できる場所の整備について、検討を進めます。	未就園児の保護者は、子育て支援事業などを通じて、保育教諭や他の保護者とのふれあいや子育てに関する悩みを共有したり、就園児の保護者は、送迎時に保育教諭との日常会話を通じて、子育てに関する疑問や悩み等の相談ができるよう対応しました。	－	A	○	幼児保育課（認定こども園）	気軽に立ち寄り日常会話の延長で子育てに関する疑問や悩みを相談することができ、また、悩みを認識していない方が職員や他の利用者との関わりの中で自身の課題や悩みに気づくことができるなど、気軽に子育てに関する疑問や悩みを吐露できる場所の整備について、検討を進めます。	○	幼児保育課（認定こども園）

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
			子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備します。 拠点となる子育て支援センターを核として、子育て家庭に関する支援の充実について、健康増進課、ファミリーサポートセンター等と子育て連絡会を開催し、情報交換・調整を行います。	子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備しました。 拠点となる子育て支援センターを核として、子育て家庭に関する支援の充実について、健康増進課、ファミリーサポートセンター等と子育て連絡会を開催し、情報交換・調整を行いました。	子育てに関する相談 105件 子育て支援連絡会 6回	A	○	子育て支援課（子育て支援センター）	子育て相談や情報提供事業、子育てサークル等のネットワーク化を図り、効果的な子育て支援が推進できる体制を整備します。 拠点となる子育て支援センターを核として、子育て家庭に関する支援の充実について、こどもまどぐち課、ファミリーサポートセンター等と子育て連絡会を開催し、情報交換・調整を行います。	○	子育て支援課（子育て支援センター）
42905	福祉の総合相談窓口の充実	年齢や属性に関わらず、生活や福祉に関する困りごとや悩み相談に応じ、関係機関と連携しながら課題解決に向けた支援を行います。	年齢や属性に関わらず、生活や福祉に関する困りごとや悩み相談に応じ、関係機関と連携しながら課題解決に向けた支援を行います。また単独の分野での対応では限界のある複合化・複雑化した課題、制度の狭間の課題などに対応するため、重層的支援体制整備事業を通じて、分野横断型の包括的な相談・支援体制を構築・強化するとともに、各分野での対応力強化をめざします。	年齢や属性に関わらず、生活や福祉に関する困りごとや悩み相談に応じ、関係機関と連携しながら課題解決に向けた支援を行いました。また複合化・複雑化した課題、制度の狭間の課題などを抱えたケースについて、重層的支援会議を開催し、各支援機関の役割分担や支援の方向性などを協議し、課題解決を目的とした支援プランを作成しました。	相談受付件数/8件 支援プラン作成件数/9件	A		地域福祉課	年齢や属性に関わらず、生活や福祉に関する困りごとや悩み相談に応じ、関係機関と連携しながら課題解決に向けた支援を行います。また単独の分野での対応では限界のある複合化・複雑化した課題、制度の狭間の課題などに対応するため、重層的支援体制整備事業を通じて、分野横断型の包括的な相談・支援体制を構築・強化するとともに、各分野での対応力強化をめざします。		地域福祉課
42906	生活困窮者等への自立支援の推進	生活困窮状態のある人を対象に、一人ひとりの抱える課題を把握し、状況に応じた具体的な支援計画を作成し、自立に向けた相談を行います。	生活困窮状態のある人を対象に、一人ひとりの抱える課題を把握し、状況に応じた具体的な支援計画を作成し、自立に向けた相談を行います。	生活困窮者等へ相談支援を行い、支援の必要があり、利用要件に当てはまる方へ支援計画を作成しました。	相談件数/281件 支援プラン件数/26件	A		地域福祉課	生活困窮状態のある人を対象に、一人ひとりの抱える課題を把握し、状況に応じた具体的な支援計画を作成し、自立に向けた相談を行います。		地域福祉課
42907	女性のための相談室	関係機関との連携強化を図り、女性問題カウンセラーが女性の抱える様々な問題について相談に応じます。	女性問題カウンセラーが、女性の抱えるさまざまな問題について相談に応じます。また、必要に応じ女性の弁護士による法律相談に繋がります。	女性問題カウンセラーが、女性の抱えるさまざまな問題について相談に応じました。また、必要に応じ女性の弁護士による法律相談に繋がりました。	相談件数 517件	A		人権推進課（男女共同参画センター）	女性問題カウンセラーが、女性の抱えるさまざまな問題について相談に応じます。また、必要に応じ女性の弁護士による法律相談に繋がります。		人権推進課（男女共同参画センター）
42908	女性のための法律相談	女性の弁護士が、女性の抱える様々な問題について、法的手続き等の相談に応じます。	女性問題カウンセラーとの面接相談を実施し、必要に応じ女性の弁護士による法律相談により法的手続き等の相談に応じます。	事前に女性問題カウンセラーによる面接相談を実施し、必要に応じ女性の弁護士による法律相談において法的手続き等の相談に応じました。	相談件数 25件	A		人権推進課（男女共同参画センター）	女性問題カウンセラーとの面接相談を実施し、必要に応じ女性の弁護士による法律相談により法的手続き等の相談に応じます。		人権推進課（男女共同参画センター）
42909	法律相談	法律的な解釈が必要な生活上の問題について、弁護士が適切な指導・助言を行います。	法律的解釈が必要な生活上の問題について、弁護士が適切な指導・助言を行います。	法律的解釈が必要な生活上の問題について、弁護士が適切な指導・助言を行いました。	155件	A		地域振興課（相談窓口）	法律的解釈が必要な生活上の問題について、弁護士が適切な指導・助言を行います。		市民生活課（相談窓口）
42910	適切な支援のための情報提供と相談体制の強化	様々な背景を持つ人に配慮し、ICT等の活用や多言語対応を進めることで、アクセスしやすい情報提供や相談体制を強化し、適切な支援に取り組みます。	相談窓口について市HPやSNS等を通じ広く周知するとともに、庁内外の関係機関と連携を図りながら適切な支援を行います。	市HPおよび広報たかさごやSNSにて相談窓口の周知を図り、庁内外の関係機関と連携を図りながら適切な支援を行いました。	人権相談 件数2件 女性のための法律相談 件数25件 女性のための相談室 相談件数517件	A		人権推進課・男女共同参画センター	相談窓口について市HPやSNS等を通じ広く周知するとともに、庁内外の関係機関と連携を図りながら適切な支援を行います。		人権推進課
51101	発達段階に応じた人権教育の推進	各発達段階において男女平等や相互理解、協力について、個性や能力に応じた学習を実施します。	道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教育活動全体で男女平等や道後理解、協力についての学習を実施します。	道徳・総合的な学習の時間、特熱活動等の教育活動また人権推進課との連携事業を通して男女平等や相互理解、協力についての学習を実施しました。	教育活動全16校で実施 人権推進課連携事業 全中学校6校で実施	A	○	学校教育課	道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教育活動全体で男女平等や相互理解、協力についての学習を実施します。	○	学校教育課
			園・学校において、ワークショップや学習会等を通じて人権尊重についての意識を高めるとともに、豊かな人間性を育むための人権教育を進めます。	市内の公立こども園において花を育てることを通じて人権意識を育みいのちの大切さについて学ぶ「人権の花」運動を実施しました。また性にとらわれず自分らしく生きることが目的として、市内の小・中学校の児童・生徒を対象に「性の多様性」・「デートDV」の学習会を実施しました。	市内公立小学校10校（全10講演） 市内公立中学校6校（性の多様性3校） （デートDV3校）	A	○	人権推進課	園・学校において、ワークショップや学習会等を通じて人権尊重についての意識を高めるとともに、豊かな人間性を育むための人権教育を進めます。	○	人権推進課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
51102	子育て体験の共有	子育ての体験談や子育て家庭の様子を募集し、まとめ、公表します。	子育ての体験や子育て家庭の様子を募集し、まとめ、公表します。	3月1日～3月14日の期間、各子育て支援センター利用者に「子育てについて思うこと」をハート用紙に記入し台紙に貼り掲示しました。	「子育てについて思うこと」 高砂 88人 西部 68人 計 156人	A		子育て支援課（子育て支援センター）	子育ての体験や子育て家庭の様子を募集し、まとめ、公表します。		子育て支援課（子育て支援センター）
51103	男性の家事・育児への参加の促進	男性の意識改革を図るための講座を継続的に実施します。	「男性の家事・育児参画講座」及び「男性の料理教室」を開催し、男性の意識改革の推進を図ります。	固定的な役割分担意識を解消するため、男性が参加しやすい曜日・時間帯を考慮し、「男性の料理教室」を開催しました。また、令和7年度は仕事と家庭の両立についての「男女共同参画職員研修」を行いました。	「男性の料理教室」 1回開催（12人参加うち親子1組） 「男女共同参画職員研修」 1回開催 参加者29人	A	○	人権推進課（男女共同参画センター）	「男性の家事・育児参画講座」及び「男性の料理教室」を開催し、男性の意識改革の推進を図ります。	○	人権推進課（男女共同参画センター）
				父親講座を開催し、男性の子育てへの意識向上を図り、家事・育児への参加を促進します。	父親講座を開催し、男性の子育てへの意識向上を図り、家事・育児への参加を促進しました。	A	○	子育て支援課（子育て支援センター）	父親講座を開催し、男性の子育てへの意識向上を図り、家事・育児への参加を促進します。	○	子育て支援課（子育て支援センター）
51104	ホームページを活用した情報提供	市ホームページ内の「労働に関するお知らせ」ページに仕事と子育ての両立支援に関する情報を掲載します。	市ホームページ内の「労働に関するお知らせ」ページに仕事と子育ての両立支援に関する情報を掲載します。	市ホームページ内の「労働に関するお知らせ」ページに仕事と子育ての両立支援に関する情報を掲載しました。	随時	A		産業振興課	市ホームページ内の「労働に関するお知らせ」ページに仕事と子育ての両立支援に関する情報を掲載します。		商工労働課
51105	労働環境の改善	労働者の雇用環境改善に取り組む団体を支援し、従業員の健康診断を支援するなど、働きやすい、多様な働き方に配慮された安心して働ける労働環境の改善を図ります。	労働者の雇用環境改善に取り組む団体を支援し、従業員の健康診断を支援するなど、働きやすい、多様な働き方に配慮された安心して働ける労働環境の改善を図ります。	労働者の雇用環境改善に取り組む団体を支援し、従業員の健康診断を支援しました。	健康診断実施人数 1,218人	A		産業振興課	労働者の雇用環境改善に取り組む団体を支援し、従業員の健康診断を支援するなど、働きやすい、多様な働き方に配慮された安心して働ける労働環境の改善を図ります。また、リカレント教育支援事業を通じて、結婚、出産、育児、介護等のため離職した者、非正規雇用で働く者等に対して、就労、起業等に必要な資格または免許の取得に要する費用の一部を補助し、就労を支援します。		商工労働課
51106	職場環境の改善に向けた事業者への啓発	労働時間の短縮やパートタイム、派遣労働者等の労働条件の向上に向けた関係法規の周知徹底を図るため、チラシの配布や広報誌の活用などを通じて啓発を行います。また、仕事と育児・家庭が両立しやすい企業文化について、パンフレット等を用いて普及・啓発を行います。	労働時間の短縮やパートタイム、派遣労働者等の労働条件の向上に向けた関係法規の周知徹底を図るため、チラシの配布や広報誌の活用などを通じて啓発を行います。また、仕事と育児・家庭が両立しやすい企業文化について、パンフレット等を用いて普及・啓発を行います。	労働時間の短縮や、パートタイム、派遣労働者等の労働条件の向上に向けた関係法規の周知徹底を図るため、ホームページや広報誌の活用などを通じて啓発を行いました。また、仕事と育児・家庭が両立しやすい企業文化について、パンフレット等を用いて普及・啓発を行いました。	随時	A		産業振興課	労働時間の短縮やパートタイム、派遣労働者等の労働条件の向上に向けた関係法規の周知徹底を図るため、チラシの配布や広報誌の活用などを通じて啓発を行います。また、働きやすい職場環境の改善のために就業規則を作成または改定する企業に対して補助を行います。		商工労働課
51107	育児・介護休業制度の定着促進	市内事業所における育児・介護休業制度の実態把握に努めるとともに、事業所に対し、育児・介護休業を取得しやすい職場づくりに向けた取り組みを働きかけます。	市内事業所における育児・介護休業制度の実態把握に努めるとともに、事業所に対し、育児・介護休業を取得しやすい職場づくりに向けた取り組みを働きかけます。	市内事業所における育児・介護休業制度の実態把握に努めるとともに、ホームページにて育児・介護休業制度についても周知しました。	随時	A		産業振興課	市内事業所における育児・介護休業制度の実態把握に努めるとともに、当該制度等を先進的に取り組む企業が認定される、ミモザ企業認定・くるみん認定・えるぼし認定などを取得した企業に対して奨励金を交付することにより定着促進を図ります。		商工労働課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
51108	女性の再就職支援事業の推進	出産や育児、介護などで就業を中断し、再び就職や起業、在宅ワークなどにチャレンジしたいと考えている女性への支援を行います。また、ハローワークと連携し、チャレンジするための情報提供に努めます。	女性のための「再就職応援セミナー」及び「働き方セミナー」、「女性のための出張就労相談inたかさご」、「出前チャレンジ相談」を実施し、チャレンジをしたいと考えている女性への支援を行います。また、ハローワーク加古川(マザーズコーナー)との連携により求人情報の提供を行います。	ハローワーク加古川（マザーズコーナー）との連携により、「女性のための働き方セミナー」、「女性のための出前チャレンジ相談」、「女性のための出張就労相談inたかさご」を開催し、求人情報の提供等を行いました。また「女性のための再就職応援セミナー」においては、庁内外の関係部署が連携し、仕事と子育てとの両立を支援するためのサポート情報や提供することができました。「地元企業合同就職面接＆相談会」においては、ハローワーク・産業振興課と連携し、地元企業への就職を希望する方々の支援を行いました。	「女性のための働き方セミナー」 1回開催(2人参加) 「女性のための出前チャレンジ相談」 1回開催(3人参加) 「女性のための出張就労相談inたかさご」 3回開催(4人参加) 「女性のための再就職応援セミナー」 3回開催(81人参加) 「地元企業就職面接＆相談会」 1回開催(70人参加)	A		人権推進課（男女共同参画センター）	女性のための「再就職応援セミナー」及び「働き方セミナー」、「女性のための出張就労相談inたかさご」、「出前チャレンジ相談」を実施し、チャレンジをしたいと考えている女性への支援を行います。また、ハローワーク加古川(マザーズコーナー)との連携により求人情報の提供を行います。		人権推進課（男女共同参画センター）
51109	働く場での母性保護や健康に関する相談の充実	母性保護の観点や健康に関する相談を随時受け付けます。	－	－	－	－	○	健康増進課	以下、働く場での母性保護や健康に関する相談の充実に統合（担当課変更による）	○	－
			母性保護の観点や健康に関する相談を随時受け付けます。	妊婦面談時に、母性連絡カードの説明や、利用できるサービスの案内等を実施しました。	－	A	○	こども窓口課	母性保護の観点や健康に関する相談を随時受け付けます。	○	こどもまどぐち課
51201	乳児保育事業の充実	保育の必要なすべての乳児を受け入れられるよう、供給体制の充実を図ります。	保育の必要なすべての乳児を受け入れられるよう、供給体制の充実を図ります。	保育士の確保に努め、保育の必要な乳児を受け入れる体制の充実を図りました。	－	A		幼児保育課	保育の必要なすべての乳児を受け入れられるよう、供給体制の充実を図ります。		幼児保育課
51202	時間外保育事業（延長保育事業）の充実	保護者の多様な勤務時間に対応できるよう、通常の保育時間を超えて保育を行います。	保護者の多様な勤務時間に対応し、時間外（延長）保育を実施します。	保護者の多様な勤務時間に対応し、時間外（延長）保育を実施しました。	－	A		幼児保育課	保護者の多様な勤務時間に対応し、時間外（延長）保育を実施します。		幼児保育課
51203	一時預かり事業の充実	保護者の急な外出や病気等により、緊急・一時的に保育が必要になった場合にこども園等において実施する一時預かり事業や、保護者の育児に伴う負担軽減を図るために子育て支援センターにおいて実施する就園前のこどもの一時預かり事業（時間のプレゼント）を行います。	認定こども園において、幼稚園型一時預かり事業を行い、保護者の多様なニーズに対応できるよう体制を整えていきます。	一時預かり事業（幼稚園型）を行い保護者の多様なニーズに対応しました。	－	A	○	幼児保育課	認定こども園において、幼稚園型一時預かり事業を行い、保護者の多様なニーズに対応できるよう体制を整えていきます。	○	幼児保育課
			保護者の育児に伴う負担軽減を図るために子育て支援センターにおいて就園前のこどもの一時預かり事業（時間のプレゼント）を行います。	保護者の育児に伴う負担軽減を図るために子育て支援センターにおいて就園前のこどもの一時預かり事業（時間のプレゼント）を行いました。	時間のプレゼント月2回計24回（1回中止） 106人	A	○	子育て支援課（子育て支援センター）	保護者の育児に伴う負担軽減を図るために子育て支援センターにおいて就園前のこどもの一時預かり事業（時間のプレゼント）を行います。	○	子育て支援課（子育て支援センター）
51204	「こども誰でも通園制度」の導入	先行モデル事業の実施事例の収集・研究を行い、計画期間内における実施を目指します。	先行モデル事業の実施事例の収集・研究を行い、計画期間内における実施を目指します。	先行モデル事業の実施事例の収集・研究を行い令和8年度からの実施に向け、体制を整えました。	－	A		幼児保育課	市内の利用実績及び国・他市町の動向を注視し、必要量の確保に努めます。		幼児保育課
51205	子育て短期支援事業の充実	保護者の病気や出産、事故等で一時的に養育ができない場合、児童養護施設、乳児院で一時的にこどもを預かります。	保護者の病気や出産、事故等で一時的に養育ができない場合、児童養護施設、乳児院で一時的にこどもを預かります。	保護者の病気や出産、事故等で一時的に養育ができない場合、児童養護施設、乳児院で一時的にこどもを預かりました。	実利用人数 34人 延べ利用日数 164日	A		こども窓口課	保護者の病気や出産、事故等で一時的に養育ができない場合、児童養護施設、乳児院で一時的にこどもを預かります。		こどもまどぐち課
51206	学童保育所の充実	保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を与え、児童の健全な育成を図るため、施設環境の整備に努めます。	保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を与え、児童の健全な育成を図るため、施設環境の整備に努めます。	利用児童の増加に合わせ、空き教室を活用し、スペースの確保に努めました。	－	A		子育て支援課	保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び、生活の場を与え、児童の健全な育成を図るため、施設環境の整備に努めます。		子育て支援課

第2期高砂市子ども・子育て・若者支援プラン 令和7年度施策評価シート
第4章 施策の展開

S 新規の事業。既存事業ではあるが拡充、または想定以上の成果があった。
A 概ね予定通り進捗している、または現状維持している。
B 改善の余地あり。（目標値を下回る、一定の効果は認められるが課題がある等）
C 事業を廃止、または未実施。

事業No.	主な施策	施策の内容	令和7年度の取り組み・方向性	令和7年度実績	回数・人数	令和7年度評価	複数課回答	R7年度担当課	令和8年度の取り組み・方向性	複数課回答	R8年度担当課
51207	病児保育事業の充実	病気の児童について、保護者が勤務等の都合により家庭で育児することが困難な場合、医療機関に併設された施設等で一時的に預かる事業の充実を図ります。 また、保育所等から病児保育室への送迎サービスの周知に努めます。	病気の児童について、保護者が勤務等の都合により家庭で育児することが困難な場合、医療機関に併設された施設等で一時的に預かる事業の充実を図ります。 また、保育所等から病児保育室への送迎サービスの周知に努めます。	病気の児童について家庭で育児することが困難な場合に一時的に預かる病児保育事業を実施しました。 また、すくすくひろばで実施している、保育園等から病児保育施設への送迎サービスの周知に努めました。	市民のみ 利用人数 延べ1,380人 送迎サービス 0件 (利用料減免) 生活保護世帯 延べ12人 非課税世帯 延べ98人	A		子育て支援課	病気の児童について、保護者が勤務等の都合により家庭で育児することが困難な場合、医療機関に併設された施設等で一時的に預かる事業の充実を図ります。 また、保育所等から病児保育所への送迎サービスの周知に努めます。		子育て支援課
51301	若者の結婚支援の検討	結婚を希望する若者への出会いの支援を検討します。	「ひょうご出会いサポートセンター」への登録料等を補助することで、地域における少子化対策及び移住・定住を促進します。	「ひょうご出会いサポートセンター」への登録料等を補助することで、地域における少子化対策及び移住・定住を促進しました。	交付決定18件 交付金額 90,000円	A		シティプロモーション室	「ひょうご出会いサポートセンター」への登録料等を補助することで、地域における少子化対策を促進します。		こども若者政策課
51302	若者の結婚新生活への支援	若い新婚世帯が高砂市で暮らしやすくなるように、家賃などを補助するなど、新生活を支援します。	結婚新生活支援事業を実施し、経済的に不安を抱えた若者世代の結婚に伴う新生活を支援します。	経済的に不安を抱えた若者世代の結婚に伴う新生活を支援することにより、結婚の希望が叶い、安心して生活をスタートできるよう支援しました。	交付決定42件 交付金額 11,179,000円	A		シティプロモーション室	結婚新生活支援事業を実施し、経済的に不安を抱えた若者世代の結婚に伴う新生活を支援します。		こども若者政策課
51303	東京圏からの移住の支援	東京圏からの移住を伴う就職・就業・起業などに対して、移住支援金を交付します。	東京圏からの移住者に高砂市移住支援金を交付し、転入者の増加を図ります。	東京圏からの移住者に高砂市移住支援金を交付し、転入者の増加を図りました。	交付決定1件 交付金額 2,000,000円	A		シティプロモーション室	東京圏からの移住者に高砂市移住支援金を交付し、転入者の増加を図ります。		広報観光課